

六ミリメートル以下ナルコトヲ要ス

第十四條 吸氣瓣ハ普通ノ吸氣及呼氣ニ對シ確實鋭敏ニ開閉シ其ノ通氣抵抗ハ毎分三〇リットルノ通氣ニ對シ水柱二ミリメートル以下ナルコトヲ要ス

第十五條 連結管ハ伸縮性及屈撓性十分ニシテ管腔容易ニ變形セザルモノナルコトヲ要ス

連結管ノ通氣抵抗ハ毎分五〇リットルノ通氣ニ對シ連結管眞直ノ場合水柱一ミリメートル以下、一八〇度屈曲ノ場合水柱三ミリメートル以下ナルコトヲ要ス

第十六條 吸收罐ハ金屬製トシ堅牢ニ構成シ火災ニ伴フ煙、一酸化炭素其ノ他ノ有害物ヲ吸收スル吸收劑ヲ充填シタルモノナルコトヲ要ス

前項ノ吸收劑ハ濾層、脱水劑、「ホブカリット」劑及活性炭ト「アルカリ」吸收劑トノ混劑ヲ順次別ノ層ト爲シタルモノ又ハ其ノ他適當ノ配劑ノモノニシテ裝面後連續二時間以上ノ使用ニ堪フルモノナルコトヲ要ス

第十七條 吸收罐ノ吸收試驗ニ於テハ通氣毎分三〇リットル、溫度二〇度、濕度五〇％ニ於テ左記各號ノ試験ヲ各別箇ノ吸收罐ニ付行ヒ之ニ合格スルコトヲ要ス

一 濃度〇・五％ノ「クロロピクリン」瓦斯ヲ一〇分間通過セシメタル後漏洩瓦斯ノ濃度〇・〇〇一％ヲ超エザルコト

ルコト

二 濃度一・〇％ノ一酸化炭素瓦斯ヲ二時間通過セシメタル後漏洩瓦斯ノ濃度〇・〇五％ヲ超エザルコト

三 濃度一立方メートルニ付二〇〇ミリグラムノ煙草ノ煙ヲ通過セシメ煙ノ漏洩二五％ヲ超エザルコト

第十八條 吸收罐ノ通氣抵抗ハ毎分三〇リットルノ通氣ニ對シ水柱二五ミリメートル以下ナルコトヲ要シ且前條ノ規定ニ依ル各吸收試験後ニ於ケル抵抗ノ増加ハ毎分三〇リットルノ通氣ニ對シ水柱五ミリメートル以下ナルコトヲ要ス

第十九條 吸收罐ノ通氣抵抗ハ之ヲ一五分時振盪シタル場合ニ於テ減少セザルコトヲ要シ其ノ増加ハ毎分三〇リットルノ通氣ニ對シ水柱五ミリメートル以下ナルコトヲ要ス

第二十條 吸收罐ハ二年以上有効ナルモノナルコトヲ要ス
第二十一條 吸收罐ノ外面ハ紅白二色ヲ以テ上下二層ニ塗装スベシ

第二十二條 防毒面ノ覆面及吸收罐ニハ左ノ事項ヲ標示スベシ

一 型式承認番號(型式承認ヲ受ケタルモノニ限ル)
二 製造番號

第五十三條第二項

船舶検査法施行細則第七十八條第一項又ハ船舶滿載吃水線法施行規則第四十一條第一項ノ場合ニ於テ出張シタル検査官吏ノ臨檢ヲ受クルトキハ其旅費ハ相互ニ之ヲ通算ス

● 逓信省令第二十八號

遠洋航路補助法施行細則中左ノ通改正シ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年二月七日

逓信大臣 南 弘

第一號書式備考中「船舶検査法」ヲ「船舶安全法」ニ改ム

● 逓信省令第二十九號

船用品検査試験規則中左ノ通改正シ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年二月七日

逓信大臣 南 弘

別表第一號中適用規格欄ノ「造船規程又ハ船舶検査規程」ヲ「造船規程又ハ船舶機關規程」ニ改ム

三 製造年月
四 有効期間(吸收罐ニ限ル)
五 「ト」ナル記號(吸收罐ニ限ル)
六 製造者ノ氏名又ハ名稱
第二十三條 防毒面ニハ一組毎ニ使用方法ヲ詳記シタル説明書ヲ添附スベシ尙吸收罐ニハ其ノ取扱説明書ヲ貼附シ置クベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 逓信省令第二十七號

船舶法施行細則中左ノ通改正シ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年二月七日

逓信大臣 南 弘

第五十三條第二項中「船舶検査法施行規則第七十八條第一項又ハ船舶滿載吃水線法施行規則第四十一條第一項」ヲ「船舶安全法施行規則第八十四條第一項」ニ改ム

〔參 照〕

明治三十二年六月十二日逓信省令第二十四號船舶法施行細則抄録

遞信省令
農林省令

漁船特殊規則左ノ通定ム
昭和九年二月五日

遞信大臣 南 弘
農林大臣 後藤 文夫

漁船特殊規則

- 第一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル漁船ハ無線電信ヲ施設セザルコトヲ得
 - 一 總噸數二百噸未満ノ捕鯨船
 - 二 專ラ漁獵場ヨリ漁獲物又ハ其ノ化製品ヲ運搬スル總噸數二百噸未満ノ漁船
 - 三 總噸數千六百噸未満ノ推進機關ヲ有セザル漁船
- 第二條 漁船ノ從業制限ハ第一種、第二種及第三種ノ三種トス
- 第三條 第四條各號ニ掲グル業務ヲ除クノ外左ニ掲グル業務ニ從事スル漁船ノ從業制限ハ之ヲ第一種トス
 - 一 一本釣漁業
 - 二 延繩漁業
 - 三 流網漁業
 - 四 刺網漁業

- 五 旋網漁業
 - 六 棒受網漁業
 - 七 投鉛漁業
 - 八 曳繩漁業
 - 九 機船底曳網漁業及其ノ他ノ底曳網漁業(汽船「トロー」ル「漁業ヲ除ク」)
 - 十 前各號ニ掲グルモノノ外主務大臣ニ於テ前各號ノ業務ニ準ズルモノト認メタル業務
- 第四條 左ニ掲グル業務ニ從事スル漁船ノ從業制限ハ之ヲ第二種トス
- 一 鰹竿釣漁業
 - 二 鮪竿釣漁業
 - 三 鱒一本釣漁業
 - 四 鮪延繩漁業
 - 五 旗魚延繩漁業
 - 六 鮫延繩漁業
 - 七 鱒延繩漁業
 - 八 大魾延繩漁業
 - 九 機船底曳網漁業(手繰網又ハ打瀬網ヲ使用スルモノ)
 - 十 前各號ニ掲グルモノノ外主務大臣ニ於テ前各號ノ業務ニ準ズルモノト認メタル業務

第五條 母船式漁業ニ從事スル母船及左ニ掲グル業務ニ從事スル漁船ノ從業制限ハ之ヲ第三種トス

- 一 汽船「トロー」ル「漁業」
- 二 汽船捕鯨業
- 三 專ラ漁獵場ヨリ漁獲物又ハ其ノ化製品ヲ運搬スル業務
- 四 漁業ニ關スル試験、調査、指導、練習又ハ取締業務

第六條 第二種ノ從業制限ヲ有スル漁船ハ第三條各號ニ掲グル業務ニ從事スルコトヲ得

第七條 管海官廳漁船ノ從業制限ヲ定ムルニ當リ必要アリト認ムルトキハ漁船ノ種類、大小、構造又ハ設備ニ應ジ業務ノ種類ヲ限定スルコトヲ得

第八條 漁船検査證書ノ有効期間内ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ船舶所有者又ハ船長ハ事由ヲ具シタル申請書ヲ最寄管海官廳ニ提出シ其ノ認可ヲ受クベシ

一 已ムコトヲ得ザル事由ニ因リ臨時ニ漁船ヲ其ノ從業制限以外ノ從業制限ニ該當スル業務ニ從事セシムルトキ(第六條ニ該當スル場合ヲ除ク)

二 第一種ノ從業制限ヲ有スル漁船又ハ第二種若ハ第三種ノ從業制限ヲ有スル長サ二十五メートル未満ノ漁船ヲ漁業ニ使用セズシテ船舶安全法施行地、朝鮮又ハ樺

太ト其ノ他ノ地トノ間ノ航行ヲ爲サシムルトキ

第九條 漁船検査證書ノ有効期間内ニ於テ漁船ノ從業制限ヲ變更セントスルトキハ申請書ニ新舊從業制限ヲ列記シ船舶検査手帖ヲ添ヘ之ヲ最寄管海官廳ニ提出シ其ノ認可ヲ受クベシ

第十條 漁船ニ在リテハ船舶安全法施行規則第四十七條ノ規定ニ拘ラズ長サ七十メートル以上ノモノニ限リ專ラ漁獵又ハ漁獲物ノ保藏若ハ製造ニ從事スル者ノ室ト其ノ他ノ者ノ室トハ常ニ區別シ置クベシ

第十一條 汽罐ヲ有セザル長サ二十五メートル未満ノ漁船ニ付テハ漁船検査證書ノ有効期間ハ三年以内トス

第十二條 長サ七十メートル以上ノ漁船ニシテ漁獲物ノ保藏又ハ製造設備ヲ有スル母船(特殊漁船)ガ母船式漁業ニ從事スル爲其ノ仕立港ヲ發航セントスルトキハ特殊船舶検査ヲ行フ但シ特殊船舶検査證書ノ有効期間内ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

附 則

本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

遞信 農林省令

漁船特殊規程左ノ通定ム
昭和九年二月五日

遞信大臣 南 弘
農林大臣 後藤 文夫

漁船特殊規程

目 次

- 第一章 總則
- 第二章 船體
- 第一節 通則
- 第二節 木製漁船
- 第三節 鋼製漁船
- 第三章 設備
- 第四章 機關
- 附 則

漁船特殊規程

第一章 總 則

第一條 本令ニ於テ動力漁船トハ推進機關ヲ有スル漁船ヲ謂ヒ第一種漁船、第二種漁船又ハ第三種漁船トハ各從業制限第一種、第二種又ハ第三種ヲ從業制限トスル漁船ヲ謂ヒ運搬漁船トハ漁船特殊規則第五條第三號ニ掲グル業

三〇〃	三三〃	一一・七五	八・三三	七・八〇
三三〃	三六〃	一二・六九	八・八八	八・四三
三六〃	四〇〃	一四・一〇	九・八七	九・三六
四〇〃	四五〃	一六・四五	一一・五二	一〇・九二
四五〃	五〇〃	一八・八〇	一三・一六	一二・四八
五〇〃	五五〃	二一・一五	一四・八一	一四・〇四
五五〃		二三・五〇	一六・四五	一五・六〇

第二章 船 體

第一節 通 則

- 第五條 主機關用燃油槽ヲ上甲板以上ノ場所ニ設クルトキハ其ノ容量ハ全燃油庫ノ容量ノ百分ノ十五ヲ超ユルコトヲ得ズ
- 第六條 甲板上ニ設クル燃油槽又ハ活魚槽ハ甲板ニ特ニ堅固ニ取附クベシ
- 第七條 運搬漁船及特殊漁船ヲ除クノ外漁船ノ舷側ニハ載貨門ヲ設クルコトヲ得ズ
- 第八條 動力漁船ニ非ザル漁船ニハ起倒シ得ベキ櫓ヲ用ウルコトヲ得ズ
- 第九條 舷牆ノ高サハ一一〇センチメートルヲ超ユルコトヲ得ズ但シ各舷柱又ハ防撓材ノ間ニ於テ舷牆上部ニ十分ナル面積ノ無蓋開口ヲ設クルトキハ適當ニ舷牆ノ高サ

務ニ從事スル漁船ヲ謂フ

第二條 本令ニ該當セザル漁船ノ構造、材料及其ノ寸法並ニ設備ト雖モ管海官廳ニ於テ本令ニ定ムルモノト同一效力ヲ有スト認ムル場合ニ於テハ之ヲ合格ト爲スベシ

第三條 漁船ノ構造、材料及其ノ寸法並ニ設備ニ付テハ管海官廳當該漁船ノ種類、大小、從業ノ期間等ヲ考慮シ適當ニ斟酌シテ之ヲ合格ト爲スコトヲ得

第四條 發動機ニ依リ推進スル長サ二メートル以上ノ漁船ニシテ鯉若ハ鮪ノ竿釣漁業又ハ鮪、旗魚、鮫若ハ大鯨ノ延縄漁業ニ從事スルモノニハ其ノ算式ニ依リ算定シタル分量ノ主機關用燃油ヲ容ルルニ足ル燃油庫ヲ設備スベシ

D 2 N C H 3 7 7 6

D ハ發動機ノ氣筒ノ徑(糧ニテ)

N ハ發動機ノ氣筒ノ數

C ハ常數ニシテ左表ニ依ル

船舶ノ長サ(米)	「ディーゼル」式單二衝程式發動機ナルトキ	「ディーゼル」式以外ノ單二衝程式發動機ナルトキ
三以上 三未満	七・五三	五・二六
二三〃 二五〃	九・四〇	六・五八
二五〃 三〇〃	一〇・八一	七・五七

ヲ増加スルコトヲ得

第十條 漁船ノ舷側ニ設クル釣臺又ハ張出甲板ハ十分ニ排水シ得ル構造ト爲スベシ

第十一條 石油發動機ヲ備フル漁船ノ機關室ニ於ケル隔壁其ノ他船體ノ部分木製ナルトキハ之ニ金屬板ヲ張り又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ燃焼ノ豫防ヲ爲スベシ

第十二條 暴露セル上甲板又ハ船樓甲板ニ設クル艙口、機關室口、載炭口、出入口、天窗、通風器等ノ諸口及甲板口ヲ蔽圍スル甲板室ニ付テハ縁材ノ甲板上ノ高サヲ左表ニ掲グルモノ以上ト爲スベシ但シ直接波浪ヲ受ケザル場所ニ於ケルモノ又ハ特殊ノ水密裝置ヲ備フルモノハ縁材ノ高サヲ減ジ又ハ甲板上面ト平直ト爲スコトヲ得

漁 船 ノ 種 別	縁材ノ甲板上ノ高サ(糧)
第一種漁船又ハ捕鯨船	一五
第二種漁船又ハ第三種漁船	二三
捕鯨船ヲ除ク	三〇

第十三條 艙口ニハ堅牢ナル蓋板又ハ覆蓋ヲ備ヘ且之ヲ堅固ニ密閉シ得ベキ様覆布及適當ノ締具ヲ備フベシ但シ管

海官廳ニ於テ覆布ト同一ノ效力ヲ有スト認ムルモノヲ備フルトキハ覆布ハ之ヲ備ヘザルモ妨ナシ

第十四條 暴露セル上甲板又ハ船樓甲板ニ設クル機關室口ニ付テハ圍壁ノ甲板上面ヨリノ高サヲ左表ニ掲グルモノ以上ト爲スベシ

漁船ノ種別	圍壁ノ甲板上面ノ高サ(糧)
	第一種漁船又ハ捕鯨船
第二種漁船又ハ第三種漁船	長サ二五米未満ノモノ
捕鯨船ヲ除ク	長サ二五米以上ノモノ
	四五
	六〇
	九〇

第十五條 暴露甲板ノ機關室口圍壁ノ天窗、載炭口、出入口其ノ他ノ諸口ニハ覆蓋又ハ蓋板及覆布並ニ適當ノ締具ヲ備フルカ其ノ他水密トナルベキ裝置ヲ爲スベシ但シ管海官廳ニ於テ水密ト爲スベキ必要ナシト認ムルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第十六條 前四條ノ規定ハ特殊漁船及總噸數百五十噸以上ノ運搬漁船ニハ之ヲ適用セズ

前項ニ掲グル漁船ノ甲板口及甲板口ヲ蔽圍スル甲板室ノ縁材ノ高サ並ニ機關室口圍壁ノ高サニ付テハ當該船舶ヲ

第二十三條 船底ノ形狀銳尖ナル漁船ニ在リテ肋根材ヲ中心線ノ兩側ニ止ムル場合ニ於テハ適當ナル副龍骨ヲ龍骨ノ上面ニ取附ケ其ノ上面ニ鐵製又ハ木製ノ根曲材ヲ附シ兩舷ノ肋根材ヲ連結スベシ此ノ場合ニ於テハ内龍骨及側内厚板ハ之ヲ省略スルコトヲ得

第二十四條 活魚艙ニ縱通隔壁ヲ設ケ該隔壁ノ下部ニ縱通材ヲ取附ケ之ヲ活魚艙ノ前後ニ二肋骨間延長シ活魚艙兩端ノ肋骨ノ寸法ヲ増シ且該部外板ノ厚サヲ増ストキハ其ノ部分ニ於テ肋骨ノ心距及外板ノ幅ヲ増加シ梁ノ寸法ヲ輕減シ且内龍骨、側内厚板及内張板ヲ省略スルコトヲ得

第二十五條 彎曲部縱通材ノ船ノ各側ニ於ケル總幅ハ船ノ幅ノ九分ノ一迄減ズルコトヲ得

第二十六條 彎曲部角形ナル漁船ニ在リテハ其ノ部ニ外部彎曲部縱通材ヲ設ケ其ノ截面積ヲ六五平方センチメートル以上ト爲スベシ

第二十七條 梁壓材ノ截面積ハ木船構造規程ニ定ムルモノノ五分ノ四迄減ズルコトヲ得

第二十八條 甲板梁ノ心距ガ規定ノ心距ヨリ小ナルトキハ其ノ割合ニ應ジ梁ノ寸法ヲ減ズルコトヲ得

梁柱ノ數ヲ増ストキハ適當ニ梁ノ寸法ヲ減ズルコトヲ得

縱通隔壁アル場合ニ於テハ梁柱ハ其ノ取附ヲ適當ニ省略セシムルコトヲ得

第二級船ト看做シ木船構造規程又ハ造船規程及船舶滿載吃水線規程ノ規定ヲ適用ス

第二節 木製漁船

第十七條 第一種漁船又ハ長サ二五メートル未満ノ漁船ニ在リテハ内龍骨ノ寸法ハ龍骨ノ規定ノ寸法ト等シク爲スコトヲ得

第十八條 龍骨ノ截面積ガ船ノ首尾兩端ニ於ケルモノヲ除クノ外龍骨及内龍骨ノ規定ノ截面積ノ合計以上ナルトキハ内龍骨ヲ省略スルコトヲ得

第十九條 船首材ト龍骨トノ嵌接ノ長サハ用材ノ深サノ三倍迄減ズルコトヲ得

第二十條 舵心材頂部ノ舵柄取附部ヲ角形ト爲ス場合ニ於テモ其ノ截面積ハ特ニ之ヲ増加セザルモ妨ナシ

第二十一條 二材合セ肋骨ノ肋材銜接ノ避距ハ船ノ幅ノ九分ノ一迄減ズルコトヲ得

第二十二條 船ノ中央部ニ於ケル單材肋骨ノ肋根材ノ長サハ船ノ幅ノ二分ノ一迄、其ノ他ノ肋材ノ長サハ船ノ幅ノ四分ノ一迄減ズルコトヲ得但シ銜接又ハ嵌接ノ數ハ五箇以上ト爲スコトヲ得

相隣接スル單材肋骨ノ銜接又ハ嵌接ノ避距ハ船ノ幅ノ九分ノ一迄減ズルコトヲ得

スルコトヲ得

第二十九條 幅五メートル未満ノ漁船ニ於テハ甲板口ノ兩側ニ設クル半梁ハ木船構造規程第七十八條ノ規定ニ拘ラズ半梁一本置ニ梁曲材ノ取附ヲ省略シ其ノ他ノ半梁ハ堅梁曲材ヲ以テ船側ニ固著シ其ノ他端ハ橫梁曲材ヲ以テ縱梁ニ固著セシムルコトヲ得

第三十條 幅五メートル未満ノ漁船ニ於テ梁下縱通材ヲ設クルトキハ梁柱ハ甲板梁二本置ニ設クルニ止ムルコトヲ得但シ甲板室、斜橋、揚錨機、揚貨機其ノ他ノ重量物ヲ支フル梁ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十一條 第二數七〇〇未満ノ漁船ニ於テハ外部腰板ヲ設クルコトヲ要セズ

第三十二條 第二數二五〇未満ノ漁船ニ於テハ外板ノ厚サヲ増シ且彎曲部縱通材ノ幅ヲ増ストキハ内張板ヲ設クルコトヲ要セズ

第三十三條 木船構造規程第百十三條第一項ノ規定ハ長サ四メートル未満ノ機關室口ニハ之ヲ適用セズ

第三十四條 第二數三〇〇未満ノ漁船ノ側内厚板ハ木船構造規程第百二十八條ノ規定ニ拘ラズ肋骨一本置ニ敲釘及打込釘ヲ以テ、其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘二箇ヲ以テ固著セシムルコトヲ得

第三十五條 彎曲部縦通材ノ各材ノ幅一三センチメートル未滿ナルトキハ木船構造規程第三百十條ノ規定ニ拘ラズ肋骨一本置ニ敲釘ヲ以テ、其ノ他ノ肋骨ニハ打込釘ヲ以テ固著セシムルコトヲ得

第三十六條 梁曲材ノ兩腕ニ於ケル固著釘ノ總數ハ之ヲ五箇迄減ズルコトヲ得

第三十七條 第二數三五〇未滿ノ漁船ニ於テハ柔材ヲ以テ肋骨ヲ構成スル場合ト雖モ梁曲材ノ側腕ニ用ウル敲釘ハ之ヲ外板迄貫通セシムルコトヲ要セズ

第三十八條 外板ノ固著釘ノ數ハ外板ノ幅二二センチメートル未滿ナルトキハ肋骨毎ニ二箇迄ニ、幅二七センチメートル未滿ナルトキハ肋骨毎ニ三箇迄ニ減ズルコトヲ得

第三十九條 外部彎曲部縦通材ハ肋骨毎ニ一箇以上ノ敲釘ヲ以テ固著セシムベシ

第四十條 動力漁船ニ在リテハ「ジブブーム」、「フライイングジブブーム」及「ブーム」ノ徑ハ長サ一メートルニ付一八ミリメートル迄ニ、「スクーター」ノ「ガフ」ノ徑ハ長サ一メートルニ付一六ミリメートル迄ニ減ズルコトヲ得

第三節 鋼製漁船

第四十一條 鋼製漁船ノ構造及材料ノ寸法ハ特ニ規定アルモノヲ除クノ外造船規程中重構船ノ規定ニ依ル

五 外板ノ厚サヲ造船規程別表ニ掲グルモノヨリ〇・五ミリメートル減少スルコト

第四十四條 第二種漁船又ハ第三種漁船ノ活魚艙ハ其ノ周壁ヲ鋼製ト爲スコトヲ要シ其ノ構造及材料ノ寸法ニ付テハ造船規程第一編第四百十二條乃至第四百十四條、第四百十八條、第四百十九條及第六十一條ヲ準用ス

第四十五條 第一種漁船ヲ除クノ外長サ二五メートル以上ノ漁船ノ活魚艙、冷蔵艙及氷艙ノ頂部ノ甲板ハ水密構造ノ鋼甲板ト爲スベシ

第四十六條 第一種漁船、捕鯨船及運搬漁船ヲ除クノ外長サ二五メートル以上ノ漁船ニ付テハ造船規程第一編第四百二十九條但書ノ規定ヲ適用セズ

第三章 設備

第四十七條 特殊漁船ニハ最大搭載人員ヲ收容スルニ要スル端艇及之ニ對スル端艇鈎ヲ備フベシ但シ管海官廳ニ於テ已ムコトヲ得ズト認ムル場合ニ於テハ他ノ揚卸裝置ヲ以テ端艇鈎ニ代フルコトヲ得

第四十八條 前條ノ漁船ヲ除クノ外長サ二〇メートル以上二五メートル未滿ノ漁船ニハ容積二立方メートル以上ノ端艇ヲ、長サ二五メートル以上ノ漁船ニハ容積二・八三立方メートル以上ノ端艇ヲ備フベシ但シ端艇ノ容積ハ船

第四十二條 第一種漁船及長サ二五メートル未滿ノ漁船ニ在リテハ管海官廳ニ於テ特ニ必要ト認ムルモノヲ除クノ外材料試驗ヲ省略スルコトヲ得

第四十三條 第一種漁船、捕鯨船又ハ長サ二五メートル未滿ノ漁船ノ構造及材料ノ寸法ニ付テハ管海官廳ノ見込ニ依リ左ノ各號ノ限度迄之ヲ輕減スルコトヲ得

一 正肋材ノ横邊、副肋材ノ兩邊及肋骨ノ深サヲ規定ノ寸法ヨリ一三ミリメートル減少スルコト

二 船底ノ傾斜急ナル漁船ニ在リテハ肋板ノ高サヲ増加スルトキハ造船規程別表ニ掲グル翼内龍骨用山形材二箇ヲ以テ中心線内龍骨ヲ構成シ且副肋材ヲ彎曲部ニ達セシムルニ止ムルコト又船側縦通材ニ斷切板ヲ附スルカ又ハ船側縦通材ヲ二重山形材ト爲ストキハ翼内龍骨ニ斷切板ヲ附セザルコト

三 梁ヲ肋骨毎ニ取附クルトキハ其ノ寸法ハ正肋材ノ寸法ト等シクシ梁ヲ肋骨一本置ニ取附クルトキハ其ノ寸法ハ右ニ準ジ相當ニ輕減スルコト又梁ノ肘板ノ幅及深サハ梁ノ深サノ三倍トシ厚サハ梁ノ厚サニ等シクスルコト

四 梁上側板、梁上帶板及翼内龍骨用山形材ノ截面積ヲ各四分ノ一減少スルコト

船ノ最大搭載人員ヲ收容スルニ必要ナル程度ニ止ムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ備フベキ容積二・八三立方メートル以上ノ端艇ニ付テハ適當ノ揚卸裝置ヲ備フルコトヲ要ス

長サ二五メートル未滿ノ漁船ニ在リテハ救命筏、救命浮器又ハ救命浮環ヲ以テ端艇ニ代用スルコトヲ得

長サ二五メートル以上三〇メートル未滿ノ漁船ニ在リテハ端艇ノ容積ノ一部ヲ救命筏、救命浮器又ハ救命浮環ヲ以テ代用スルコトヲ得

前二項ノ場合ニ於テハ救命筏又ハ救命浮器ハ其ノ定員一人ヲ以テ、救命浮環ハ一箇ヲ以テ端艇ノ容積〇・二八三立方メートルニ相當スルモノトス

第四十九條 第二種漁船又ハ第三種漁船ニハ最大搭載人員ト同數ノ救命胴衣ヲ備フベシ但シ管海官廳ノ見込ニ依リ鯨竿鈎又ハ鯨竿鈎漁船ニ在リテハ最大搭載人員ノ四分ノ一迄、第五十五條第二項ニ掲グル漁船ニ在リテハ最大搭載人員ノ二分ノ一迄救命胴衣ノ數ヲ減ズルコトヲ得

第五十條 漁船ニハ左表ニ依リ救命浮環及救命焰ヲ備フベシ

Table with 3 columns: 漁船ノ種類 (漁船種類), 救命浮環 (救命浮環), 救命焰 (救命焰). Row 1: 第一種漁船 (第一種漁船), 二 (二), 一 (一).

第二種及第三種漁船 四 二

第五十一條 第一種漁船ヲ除クノ外長サ二五メートル以上ノ漁船ノ普通艇ノ附屬具ニ付テハ船舶設備規程第三十三條ノ規定ヲ準用ス

前項以外ノ漁船ノ普通艇ニハ船舶設備規程第三十七條第二項ノ規定ヲ準用ス

第五十二條 「アムモニア」式冷却機ノ設備アル漁船ニハ「アムモニア」防毒「マスク」二箇以上ヲ備フベシ

第五十三條 漁船ノ居室ニハ船舶設備規程第八十條乃至第八十五條及第八十七條第二項ハ之ヲ準用セズ

第五十四條 居室ノ高サ一・六メートル以上アル場合ヲ除クノ外居席ヲ二層ト爲スコトヲ得ズ

第五十五條 漁船ノ最大搭載人員ハ各居室ノ定員ノ和トス各居室ノ定員ハ左ノ各號ノ計算法ニ依リ算出シタル員數ノ中小ナルモノトス

一 居室ノ容積ヲ左表ニ掲グル單位容積ニテ除シタル員數

二 寢臺ヲ備フル室ニ付テハ寢臺ノ數ト寢臺外ノ場所ノ面積ヲ左表ニ掲グル單位面積ニテ除シタル員數トノ和

三 寢臺ヲ備ヘザル室ニ付テハ居室ノ面積ヲ左表ニ掲グル單位面積ニテ除シタル員數

第五十八條 特殊漁船ニハ其ノ搭載セル人員ニ對シ出漁期間ニ應ジ第二號表ニ定ムル食料及飲用水ヲ備フベシ但シ仲積船ニ依リ操業ノ場所ニ於テ食料又ハ飲用水ノ補給ヲ受クルコトヲ得ル船舶ニ在リテハ管海官廳ノ見込ニ依リ其ノ備フベキ食料又ハ飲用水ノ量ヲ適當ニ斟酌スルコトヲ得

第五十九條 艤裝數ノ算定ニ付テハ鋼製動力漁船ハ之ヲ鋼製汽船ト看做ス

第六十條 漁船ニハ其ノ艤裝數ニ應ジ動力漁船ハ船舶設備規程第四號表ニ、動力漁船ニ非ザル漁船ハ同規程第五號表ニ定ムル錨、錨鎖及索ヲ備フベシ

第六十一條 第一種漁船ニ付テハ管海官廳ニ於テ差支ナシト認ムルトキハ大錨三箇ヲ備フベキ場合ト雖モ其ノ數ヲ二箇ト爲スコトヲ得但シ中一箇ノ大錨ノ錨量ハ表ニ掲グル單量以上、他ノ一箇ハ該單量ノ百分ノ八十五以上ト爲スベシ

第六十二條 長サ二五メートル未満ノ漁船ハ大錨ノ總錨量ガ規定ニ依ル量ヲ下ラザルトキハ其ノ錨數ヲ増シ單量ヲ減ズルコトヲ得但シ一箇ノ錨量ハ表ニ掲グル大錨ノ單量ノ二分ノ一ヲ下ルベカラズ

第六十三條 第一種漁船ヲ除クノ外長サ二五メートル以上

漁船ノ種類 (單位面積) (單位容積)

第三種漁船	第一種漁船	
	第二種漁船	第一種漁船
〇・八五	〇・三〇	〇・四五
一・五五	〇・六〇	一・〇〇

長サ二五メートル未満ノ漁船又ハ長サ五〇メートル未満ノ母船ニ付テハ管海官廳ニ於テ已ムコトヲ得ズト認ムル場合ニ於テハ前項ノ單位面積又ハ單位容積ヲ適當ニ輕減スルコトヲ得

漁業ニ關スル試験、調査、指導又ハ練習ニ從事スル漁船ノ輕竿釣又ハ鮪竿釣ヲ行フ場合ニ於ケル最大搭載人員ノ算定ニ付テハ第一項ノ表中輕竿釣又ハ鮪竿釣漁船ノ率ニ依ルコトヲ得

第五十六條 特殊漁船ニハ上甲板以上ノ場所又ハ上甲板直下ノ甲板間ノ場所ニ於テ成ルベク船員室ヨリ隔離シタル箇所ニ適當ナル病室ヲ設クベシ

第五十七條 特殊漁船ニハ第一號表ニ定ムル醫藥其ノ他ノ衛生用品ヲ備フベシ

ノ漁船ニ備フル錨(錨錐ヲ含ミタル重量七六・二キログラム以下ノモノヲ除ク)、錨鎖及鋼索ハ船舶設備規程第二百二十八條ニ依リ試験規程ニ適合シタルモノナルコトヲ要ス

第六十四條 長サ二五メートル未満ノ漁船ニハ日本形錨ヲ代用スルモ妨ナシ

前項ノ規定ニ依リ代用シタル日本形錨ニ對シテハ相當ノ錨索ヲ以テ錨鎖ニ代用スルモ妨ナシ

日本形錨ノミヲ備フル漁船ニ在リテハ錨量ハ船舶設備規程第六號表ニ定ムルモノノ十分ノ九以上ト爲シ錨索ハ同表ニ定ムルモノヲ備フベシ

大錨ヲ除キ其ノ他ノ日本形錨ニ對スル錨索ノ長サハ船舶設備規程第六號表ニ定ムル大錨索ノ長サニ等シクシ其ノ徑ハ錨量ニ應ジ船舶設備規程第七號表ニ定ムル所ニ依ルベシ

第六十五條 長サ六〇メートルヲ超ユル動力漁船ニハ動力ニ依ル操舵裝置ヲ備フベシ

第六十六條 漁船ニ備フベキ航海用具其ノ他ノ屬具ハ第三號表ニ定ムル所ニ依ル

電氣船燈ヲ常用スル漁船ニ在リテハ第三號表ニ定ムル所ニ依リ豫備燈ヲ要セザル場合ト雖モ各電氣船燈ニ對シテ

豫備ノ油船燈ヲ備フベシ
 第六十七條 油船燈ヲ備フル漁船ニ於テハ船燈一種ニ付第一種漁船又ハ長サ二メートル未満ノ漁船ニ在リテハ三箇以上、其ノ他ノ漁船ニ在リテハ五箇以上ノ豫備燈筒ヲ備フベシ
 第一種漁船ヲ除クノ外長サ二メートル以上ノ漁船ニ在リテハ緑及紅ノ挿入硝子ヲ使用スル舷燈ヲ備フルトキハ緑、紅各二箇ノ豫備挿入硝子ヲ備フベシ
 第六十八條 第二種漁船又ハ第三種漁船ニハ其ノ從業場所ノ海圖ヲ備フベシ
 海圖ハ水路部ノ最近刊行ニ係ルモノ又ハ管海官廳ニ於テ適當ト認メタルモノヲ使用スベシ
 第六十九條 帆檣ヲ有スル漁船ニハ檣ニ相當スル帆一揃及左ノ豫備帆ヲ備フベシ

豫備帆ノ種類	數	備	考
「フオール、ステニスル」	一	「カツター」「ケッチ」又ハ「スル」	「フオール、ステニスル」ノ帆裝ヲ有スルモノハ「フオール、ステニスル」一枚ノミ又「ラツガー」ノ帆裝ヲ有スルモノハ「フオール」一枚ノミト爲スコトヲ得
「フオースル」	一		

第四章 機關

表ニ定ムル所ニ依リ之ヲ機關室又ハ船内適當ノ場所ニ備フベシ

附 則

第七十四條 本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス
 第七十五條 本令施行前製造シ又ハ製造ニ著手シタル船舶ノ船體又ハ機關ニ付テハ本令ニ適合セザルモノト雖モ管海官廳ニ於テ漁船ノ大小、業務ノ種類等ヲ考慮シ差支ナシト認ムルトキハ特ニ之ヲ合格ト爲スコトヲ得但シ本令施行ノ日ヨリ三年以後ニ於テ漁船ニ新ニ備附クル機關ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
 第七十六條 本令施行前製造シ又ハ製造ニ著手シタル船舶ニ付テハ第四條、第五條、第七條、第九條、第十二條、第十四條、第四十四條乃至第四十六條及第五十六條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得
 第七十七條 本令施行前製造シタル漁船ニシテ引續キ從前ノ業務ニ從事スルモノニ付管海官廳本令ニ依リ救命設備、航海用具其ノ他ノ屬具又ハ機關備品ヲ備フルコト困難ナリト認メタルトキハ本令施行後二年以内ニ於テ行フ最後ノ中間検査又ハ定期検査ノ時期迄其ノ設備ニ付仍從前ノ例ニ依ラシムルコトヲ得
 第七十八條 本令施行ノ際現ニ存スル居室ニ付テハ第五十

第七十條 船舶機關規程ニ定ムル乙種機關ハ左ノ各號ニ掲

- 一 「トロール」汽船
- 二 捕鯨船
- 三 母船ニシテ動力ニ依ル漁獲物ノ保藏又ハ製造設備ヲ有スルモノ
- 四 長サ三〇メートル以上ノ母船ニシテ動力ニ依ル漁獲物ノ保藏又ハ製造設備ヲ有セザルモノ
- 五 長サ三〇メートル以上ノ第二種漁船
- 六 長サ三〇メートル以上ノ運搬漁船
- 七 漁船特殊規則第五條第四號ニ掲グル業務ニ從事スル漁船ニシテ長サ三〇メートル以上ノモノ
- 第七十一條 船舶機關規程ニ定ムル丙種機關ハ長サ三〇メートル未満ノ第一種漁船ノ外漁船ノ推進機關トシテ之ヲ使用スルコトヲ得ズ
- 第七十二條 發動機ヲ備フル木製漁船ノ推力、中間軸又ハ螺旋軸ノ徑ハ船舶機關規程ノ規定ニ依リ算定シタルモノニ同規程第四百三條乃至第四百六條ノ發動機ニ付テハ一・〇七ヲ、「ディーゼル」式發動機ニ付テハ一・〇五ヲ乘ジタルモノヨリ小ナルコトヲ得ズ
- 第七十三條 備品ハ機關ノ種類ニ應ジ第四號表又ハ第五號

四條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

第七十九條 本令施行ノ際現ニ漁船ニ備フル錨、錨鎖又ハ鋼索ニ付テハ之ヲ引續キ當該船舶ニ備フル場合ニ限り第六十三條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

第一號表特殊漁船ニ對スル醫藥及衛生用品表
 (一) 内用藥

藥	名	數	量
ア	スビリン錠	五〇〇	箇
鹽	酸キニーネ丸	五〇〇	箇
重	複方健胃錠 (B)	五〇〇	箇
ダ	アスタールゼ錠	三〇〇	箇
バ	ルビタール錠	一〇〇	箇
ミ	グレニル錠	二〇〇	箇
ラ	キサトール錠	一五〇	箇
ヒ	キサトール油	五〇〇	グラム
タ	ンナルビン錠	二〇〇	箇
阿	片吐根錠 (ドール散)	二〇〇	箇
カ	ルモチン錠 (プロムワレ)	三〇〇	箇
硫	酸マグネシヤ	二五〇	グラム

備考
一 管海官廳ニ於テ差支ナシト認ムルトキハ本表ニ掲

藥膏	點液	漏藥	藥藥	藥	カ副	片亞	り吸	三卷	脫昇	ガ									
用藥	眼量	包			麻					汞									
					プ														
					セ														
筆	筧	瓶	器	斗	匙	紙	袋	ル	木	帶	紙	ト	器	巾	帶	綿	ゼ	ゼ	
水牛角製各	金屬製各	二〇〇立方	二〇〇立方	水牛角製各	眞鍮製各	外用	内用	ラ〇・三											
一〇〇〇	一〇〇〇	五〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	三〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	四〇〇	四〇〇	九米	五〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

備考
一 本表ノ量額ハ一人一日ニ對シ支給スベキ最小額ト
二 七分搗米ハ半搗米又ハ白米ヲ以テ之ニ代用スルコ

飲	調味料	漬物	生野	骨附	骨附	七分
用	酢油類	梅干	魚菜	肉肉	肉肉	搗米
水	類	類	類	類	類	類
	適	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	八〇〇
	三・六	二〇〇	二〇〇	一六〇	一六〇	〇〇
	六	五〇〇	五〇〇	〇〇	〇〇	グラム
	リ	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	
	ツ	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	
	トル	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	
	宜	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	

第二號表 特殊漁船ニ對スル食料及飲用水表
一 最大搭載人員四百人未滿又ハ出漁期間百五十日未
滿ノ場合ニ於テハ本表ニ掲グル藥品ノ量ハ管海官廳
ノ見込ニ依リ適當ニ之ヲ輕減セシムルコトヲ得
二 管海官廳ニ於テ差支ナシト認ムルトキハ本表ニ掲
グル錠劑ハ同一效力ノ粉末劑又ハ液體劑ヲ以テ之ニ
代用セシムルコトヲ得

(二) 外用藥

水	硼	晒	流	ア	グ	オ	過	ク	ロ	ア	稀	ヨ	硼
銀	酸	動	ル	リ	レ	化	酸	レ	オ	ン	モ	ド	酸
軟	軟	石	コ	セ	フ	水	素	ド	眼	ア	ニ	チ	酸
		炭	イ	リ									
膏	膏	粉	酸	ル	ン	油	水	丸	藥	水	キ	散	錠
一〇〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇	五〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

磷	サ	オ	サ	サ
酸	ン	リン	ン	ン
コ	ト	ザ	タ	タ
デ	ニ	ニ	ル	ル
イ	ン	ン	球	油
ン	ン	ン		
錠	錠	錠		
五〇〇	二五〇	一五〇	五〇〇	一〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

法令篇

(三) 醫療器械類

指	懷	水	水	挿	挿	洗	浣	檢	ス	消	小
サ				込	込	眼		ボ		毒	外
ツ				尿	便	コ	腸	温		イ	科
						ツ					器
ク	爐	枕	囊	器	器	プ	器	器	ト	盤	械
三六	一〇	五	一	一	一	一	一	三	一	一	一
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

エ	サ	亞	亞	ピ	タ	石
リ	ル	鉛	鉛	ッ	炭	炭
ナ	チ	華	華	ク	ル	酸
コ	ル	オ	オ	レ	ク	軟
ル	フ	レ	レ	創	軟	軟
イ						
ル	酸	油	膏	膏	タ	膏
五〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇	一〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

- トヲ得但シ白米ヲ用ウルトキハ必ズ適量ノ大麥ヲ混用スベシ
- 三 骨附獸肉ノ可食分ハ六六%、骨附魚肉ノ可食分ハ五四%トス
- 獸肉ニ代ウルニ魚肉ノミヲ以テスルトキハ其ノ用量ヲ倍額トスベシ
- 四 肉類ハ同量ノ鹽乾肉又ハ燻肉ヲ以テ之ニ代用スルコトヲ得

- 五 生野菜ハ管海官廳ニ於テ已ムコトヲ得ズト認ムル場合ニ限リ本表ノ量額ノ半量ヲ超エザル範圍内ニ於テ乾野菜ヲ以テ之ニ代用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ乾野菜二五グラムハ生野菜一〇グラムニ相當スルモノトス
- 六 北洋方面以外ニ出漁スル母船ニ付テハ管海官廳ニ於テ調味料ノ量額ヲ適當ニ斟酌スルコトヲ得

第三號表 屬具表

海水用寒暖計	晴雨計	雙眼鏡	時計	號鐘	漁船ノ屬具種類			摘	要
					長サ五サ五	長サ二長サ二	動力漁船		
一	一	一	二	一	上トメ以テ未	長サ五サ五	一		
一	一	一	一	一	以上トメ未	長サ二長サ二	一		
一	一	一	一	一	以上トメ未	動力漁船	一		
一	一	一	一	一	ル有セザ	動力漁船	一		

橋燈	羅針儀	航海曆	六分儀	時辰儀	深海測鉛	手用測鉛	測程機械	砂漏計	手用測程具
常用	二	一	一	一	一	二	二	一	一
一	二	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

動力ヲ有セザル漁船及總噸數百噸未
 滿ノ運搬漁船ニハ之ヲ備ヘザルモ妨
 ナシ
 測鉛ノ重量ハ手用測鉛ニ在リテハ三
 ・二瓩以上、深海測鉛ニ在リテハ一
 ・七瓩以上ナルコトヲ要ス
 測鉛ニ付テハ四六メートル以上、深海測
 鉛ニ在リテハ二〇メートル以上ナル
 鉛コトヲ要ス
 總噸數三十噸未滿ノ動力ヲ有セザル
 漁船ニハ之ヲ備ヘザルモ妨ナシ
 總噸數千噸未滿ノ母船及運搬漁船ニ
 ハ之ヲ備ヘザルモ妨ナシ
 總噸數二百噸未滿ノ母船及運搬漁船
 ニハ之ヲ備ヘザルモ妨ナシ
 二箇ヲ有スルモノニ在リテハ一箇ハ
 天象岬角ヲ測リ得ベキ器具ヲ備フル
 コトヲ要ス
 總噸數二百噸未滿ノモノハ一箇ト爲
 スモ妨ナシ
 總噸數四十噸以上ノ動力漁船ニハ甲
 種橋燈ヲ備ヘ總噸數四十噸未滿ノ動
 力漁船ニハ甲種又ハ乙種橋燈ヲ備フ
 ベシ

霧中號角	黒球	漁業燈	碇泊燈	船尾燈	舷燈		豫備
					豫備	常用	
一	二	一揃	二	一	一對	一對	二
一	二	一揃	一	一	一	一對	一
一	二	一揃	一	一	一	一對	一
一	二	一揃	一	一	一	一對	一
一	二	一揃	一	一	一	一對	一
一	二	一揃	一	一	一	一對	一
一	一	一揃	一	一	一	一對	一

長サ四五・七メートル以上ナルトキハ常用燈二箇ヲ備フベシ
ハ船中從事スル動力漁船ハ常用燈トシテ甲種橋燈二箇以上ヲ増備スベシ
豫備燈ハ油船燈ト爲スコトヲ要ス
動力ヲ有セザル漁船及總噸數四十噸以上ノ動力漁船ニハ甲種舷燈ヲ備フベシ但シ甲種
總噸數四十噸未滿ノ動力漁船ニハ甲種又ハ乙種舷燈ヲ備フベシ但シ甲種
豫備燈ハ油船燈ト爲スコトヲ要ス
種、乙種又ハ丙種白燈ヲ以テ代用スルコトヲ得
碇泊燈ハ甲種、乙種又ハ丙種白燈ナルコトヲ要ス
ルコトヲ要ス
ハ碇泊燈二箇ヲ備フベシ以上ナルトキ
本表備考表ニ依ルベシ
總噸數四十噸未滿ノ動力漁船ニハ黒球ヲ備フルコトヲ要セズ
黒球ハ直徑六一〇ミリメートルニシテ布其ノ他ノ保存ニ耐フベキ材料ヲ用キタルモノナルコトヲ要ス

備考

漁業燈ヲ備フベキ漁船ノ種別及備フベキ漁業燈ノ種類
並ニ數ハ左ノ各號ニ依ル但シ各號ノ白燈ハ之ト同種以
上ノ白燈ヲ碇泊燈トシテ備フルトキハ碇泊燈ヲ以テ兼

信號燈	海錨	船名録	國通信書際	國信號旗際	國旗	榴火箭又彈ハ
一	一	一	一	一組	二	六
一	一	一	一	一組	一	二
一	一	一	一	一組	一	二
一	一	一	一	旗NC二	一	二
一	一	一	一	旗NC二	一	二
一	一	一	一	旗NC二	一	二
一	一	一	一	旗NC二	一	一

榴火箭ヲ備フルトキハ打上臺一箇ヲ備ヘ適當ノ場所ニ据附クベシ
口徑八九ミリメートル以上ノ信號砲
又ハ口徑一四〇ミリメートル以上ノ
白砲、附屬具及十二發以上ノ發射設
備ヲ備フル漁船ニハ榴火箭又ハ榴彈ヲ
備ヘザルモ妨ナシ
總噸數千噸未滿ノ運搬漁船ハ二箇ト
爲スモ妨ナシ
總噸數百噸未滿ノ漁船ニハNC二旗
ノミヲ備フルモ妨ナシ但シNC二旗
符ヲ備フル漁船ト雖モ信號符ノ點
符ヲアルモノハ其ノ符字ニ對スル信
旗ヲ備フベシ
總噸數百噸未滿ノ漁船ニハ之ヲ備ヘ
ザルモ妨ナシ又無線電信裝置ノナキ
漁船ニハ國際通信書中電信篇ヲ備ヘ
ザルモ妨ナシ
總噸數百噸未滿ノ漁船ニハ之ヲ備ヘ
ザルモ妨ナシ
總噸數二百噸以上ノ漁船ニハ之ヲ備
ヘザルモ妨ナシ
總噸數百五十噸以上ニシテ國際航海
ヲ爲ス漁船ニ限リ之ヲ備フベシ

用スルコトヲ得

(一) 甲板ヲ張詰メザル漁船ニシテ夜間漁業ニ従事スル
ニ當リ其ノ放出セル漁具ノ端ト本船トノ水平距離ガ
四五・七メートル以内ナルモノ

- 甲種、乙種、丙種又ハ丁種白燈一箇
 (二) 甲板ヲ張詰メザル漁船ニシテ夜間漁業ニ従事スルニ當リ其ノ放出セル漁具ノ端ト本船トノ水平距離ガ四五・七メートルヲ超ユルモノ
 甲種、乙種、丙種又ハ丁種白燈二箇
 (三) 甲板ヲ張詰メタル漁船ニシテ夜間流網又ハ延繩ヲ用キテ漁業ニ従事スルモノ

- 甲種白燈二箇
 (四) 夜間打瀬網、桁網其ノ他海底ニ曳ク漁具ヲ用キテ漁業ニ従事スルモノ
 甲種又ハ乙種白燈一箇
 (五) 前號ノ漁船中夜間機關ヲ以テ推進シ漁具ヲ海底ニ曳クモノ
 前號ノ白燈ノ外三色燈一箇

第四號表

漁船ノ種類別		蒸汽機關ヲ備フル漁船ノ機關備品表	
名稱	名	漁船ノ種類別	名稱
「ピストン」環	「ピストン」發條	第二種漁船、トロ	ノ其ノ他
「ピストン」抑環螺釘及母螺	「ピストン」抑環螺釘及母螺	第一種漁船又ハ漁船特殊規則第五條	漁船
連接桿上下ノ栓受金	連接桿上下ノ栓受金	第四號ニ掲グル漁船務ニ従事スル漁船	摘
連接桿上下ノ螺釘及母螺	連接桿上下ノ螺釘及母螺	各種一組	要
「クランク」軸受螺釘及母螺	「クランク」軸受螺釘及母螺	各一組	
		各一組	
		六 箇	
		一桿分	
		一桿分	
		各種一組	
		同上	
		三 箇	
		同上	

「ローター」軸受金	「ローター」軸受螺釘及母螺	減速裝置軸受金	減速裝置ノ軸受螺釘及母螺	「ローター」推力受	「ローター」軸ノ汽密環及發條	接軸鏢螺釘及母螺	單環式推力軸推力受	復水器管	復水器管填筒	抽氣「ポンプ」桿	抽氣「ポンプ」桿	循環水「ポンプ」桿	循環水「ポンプ」桿	給水「ポンプ」桿	給水「ポンプ」桿	塗水「ポンプ」桿	潤滑油「ポンプ」桿及發條	逃出辨發條	給水制限辨
各形一組	各種一組	各種一組	各種一組	各「タービ」一組	各填座毎ニ半組	各種一組	片面分	總數ノ四十分ノ一	總數ノ三十分ノ一	但シ最少三十分	一 組	一 組	一 組	一 組	一 組	一 組	一 組	各種一箇	一 組
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廢汽「タービン」用ナルトキハ之ヲ備ヘザルモ妨ナシ	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右
汽罐四箇以上ナルトキハ更ニ一組増備スベシ																			

機	螺釘	鋼	鋼	据	金	輔	鑽	螺	滑	始	電	電	點	燒	塗	移	條	潤	發	等	氣
關	室			附				旋	車	動			火		水	油	條	滑	條	等	筒
小	道			萬				孔	切	用					「	「	「	「	「	「	蓋
具	螺	棒	板	力	敷	器	具	網	燈	線	池	栓	球	一	一	一	一	一	一	一	「
各	種	若	若	一	一	一	一	一	二	干	干	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「
一	揃	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干	干
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
上	上							上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同							同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
上	上			筒			組	組	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同			同			同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
上	上							筒		上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同							同		同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

吸	廢	噴	合	主	連	連	接	始	正	正	及	掃	條	噴	及	氣	軸				
氣	氣	油	管	軸	接	接	接	動	副	副	排	除	條	油	發	筒	等				
辨	辨	管	又	受	桿	桿	桿	辨	空	空	出	空	球	「	「	「	「				
其	其	「	「	螺	上	下	上	及	氣	氣	辨	氣	式	「	「	「	「				
他	他	及	冷	釘	下	上	下	發	機	機	並	機	發	「	「	「	「				
附	附	接	却	及	ノ	ノ	ノ	發	ノ	ノ	發	ノ	發	「	「	「	「				
屬	屬	合	用	母	栓	栓	栓	條	環	環	條	條	條	「	「	「	「				
品	品	管	伸	母	受	受	受	條	條	條	條	條	條	「	「	「	「				
ノ	ノ	具	縮	螺	金	金	金	條	條	條	條	條	條	「	「	「	「				
ノ	ノ	一	嵌	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
ハ	ハ	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
其	其	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
ノ	ノ	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
端	端	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
數	數	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
又	又	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
同	同	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	「	「	「	「				
上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
ハ	ハ	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
其	其	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
ノ	ノ	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
端	端	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
數	數	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
又	又	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
右	右	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上
同	同	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上

無空氣噴油「デイズ」式發動機ニ限ル

回	溫	計	二筒二	筒二	筒一	筒
轉	度	計	一筒同	上同	上同	上筒

備考

發動機又ハ「ポンプ」ニシテ同形ノモノ二筒以上ヲ備フル船舶ニ在リテハ氣筒蓋乃至點火栓ハ之ヲ發動機又ハ「ポンプ」一箇分ニ止ムルコトヲ得

文部省令第一號 遞信省令第一號

船舶氣象觀測報告規則左ノ通り定ム

昭和九年二月八日

文部大臣 鳩山 一郎
遞信大臣 南 弘

船舶氣象觀測報告規則

第一條 公衆通信ヲ取扱フ無線電信ノ施設ヲ有スル船舶及主務大臣ノ特ニ指定スル船舶ハ海岸局ノ通信距離内ヲ航行中毎日中央標準時午前六時、正午及午後六時ニ氣象觀

測ヲ爲スベシ
天候異常ノ場合ニ於テ特ニ必要ト認メタルトキハ前項ノ時刻外ト雖モ氣象觀測ヲ爲スベシ
第二條 前條ニ定ムル氣象觀測ヲ爲シタルトキハ直ニ中央氣象臺宛電報ニ依リ之ヲ報告スベシ
第三條 前條ノ報告ハ中央氣象臺ノ告示スル船舶氣象電報式ニ依ルベシ

附 則

本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法律

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル船舶職員法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和八年三月十四日

內閣總理大臣 子爵齋藤 實
遞信大臣 南 弘

法律第十二號 (官報 昭和八年三月十五日)

船舶職員法中左ノ通改正ス

第一條 第一項但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ船舶安全法第二條第一項ノ規定ヲ適用セサル船舶ハ此ノ限ニ在ラス

第八條 第一項中「船舶賃貸借」ヲ「船舶賃借」ニ、「賃借人」ヲ「船舶借入人」ニ改ム

第九條 第二項中「賃借人」ヲ「船舶借入人」ニ改ム

第九條ノ二中「船舶検査法第十七條ニ掲クル外國船舶」ヲ

「日本船舶ニ非サル船舶ニシテ船舶安全法第十四條各號ニ掲クルモノ」ニ改ム

第九條ノ三中「又ハ臺灣總督」ヲ削ル

第九條ノ四 地方長官ハ船舶安全法第二條第一項ノ規定ヲ適用セサル船舶ニ於テ船舶職員ニ該當スル職務ヲ執ル者ノ資格ニ關シ遞信大臣ノ認可ヲ受ケ必要ナル規則ヲ設クルコトヲ得

第一號表(其ノ一)及(其ノ二)中「航路」ヲ「航行區域」ニ、「平水航路」ヲ「平水區域」ニ、「沿海航路」ヲ「沿海區域」ニ、「近海航路第一區」ヲ「近海區域」ニ、「遠洋航路」ハ近海航路第二區」ヲ「遠洋區域」ニ改ム

第一號表(其ノ一)遠洋航路又ハ近海航路第二區帆船二百噸未滿ノ項免狀種類ノ欄中「丙種船長免狀(近海航路第二區ニ限ル)」及「丙種運轉士免狀(近海航路第二區ニ限ル)」ヲ削ル

附 則

本法施行ノ期日ハ各條ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム

〔參 照〕

明治二十九年(四月七日公布)法律第六十八號船舶職員法抄錄

第一條 第一項

日本船舶ニハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外此ノ法律ノ規定ニ依リ船舶職員ヲ乘組マシムヘシ但シ船舶検査法第一條各號ニ掲クル船舶ハ此ノ限ニ在ラス

第八條第一項

此ノ法律又ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ノ規定ニ相
當スル船舶職員ヲ乗組マシメサルトキハ船舶所有者、
船舶共有ノ場合ニ於テハ船舶管理人、船舶賃貸借ノ場
合ニ於テハ賃借人ヲ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九條第二項

前條第一項ノ罰則ハ船舶所有者、船舶管理人又ハ賃借
人カ法人ナルトキハ其ノ代表者未成年者又ハ禁治産者
ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ船舶ノ管
理ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テ
ハ此ノ限ニ在ラス

第九條ノ二

此ノ法律又ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令
ノ規定ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ船舶検査法第十七
條ニ掲クル外國船舶ニ準用スルコトヲ得

第九條ノ三 朝鮮總督又ハ臺灣總督ノ授與シタル海技免
狀ニシテ遞信大臣ニ於テ第五條ノ規定ニ依リ授與シタ
ルモノト同等ト認メタルモノハ之ヲ第五條ノ規定ニ依
リ遞信大臣ノ授與シタル海技免狀ト看做ス

勅 令

朕昭和八年法律第十二號船舶職員法中改正法律施行期日ノ
件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和九年二月六日

内閣總理大臣 子爵 齋藤 實

遞信大臣 南 弘

勅令第十八號(官報 二月七日)

昭和八年法律第十二號ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

省 令

◎遞信省令第二十五號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正ス

昭和九年二月七日

遞信大臣 南 弘

第二章船舶職員ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第四條ノ二 本令ニ於テ近海區域トハ船舶安全法施行規則

第二十八條ノ規定ニ拘ラズ同條第二項ニ掲グル近海區域

第一區又ハ同第二區ヲ謂ヒ二區以上ノ近海區域ヲ連續シ

タルモノ又ハ近海區域第三區ハ之ヲ遠洋區域トス

第五條 漁船ニ乗組マシムベキ船舶職員ニ付テハ第三號表

ニ依ル但シ機關ヲ有スル漁業帆船ノ機關部職員ニ付テハ

第六條ノ規定ニ依ルコトヲ得

第六條ノ二 船舶安全法施行規則第三十五條ノ認可ヲ受ケ

タル場合ト雖船舶職員ニ關シ管海官廳ニ於テ必要アリト

認ムルトキハ當該船舶ガ航行ヲ認可セラレタル區域ニ付

定メラレタル範圍内ニ於テ海技免狀ヲ受有スル者ノ乗組

ヲ命ズルコトヲ得

第七條中「前二條」ヲ「前三條」ニ改ム

第九條第一項第四號中「平水航路又ハ沿海航路」ヲ「平水區
域又ハ沿海區域」ニ改メ同條第三項ヲ左ノ如ク改ム

船舶安全法施行規則第三十七條ノ規定ニ依リ旅客又ハ貨

物ヲ搭載セズシテ船舶ヲ回航スルニ當リ第四條ノ二ニ定

ムル遠洋區域ヲ航行スルトキハ近海區域ニ相當スル船舶

職員、近海區域ヲ航行スルトキハ沿海區域ニ相當スル船

舶職員、沿海區域ヲ航行スルトキハ平水區域ニ相當スル

船舶職員ヲ各乗組マシムルコトヲ得

第十條第二號中「平水航路」航路定限ト爲シ「平水ノ航

行區域」ヲ有シ「ニ改ム

第十條ノ二 第四條ノ二ニ定ムル遠洋ノ航行區域ヲ有スル

總噸數二百噸未滿ノ帆船ノ船長ハ丙種船長免狀、一等運

轉士ハ丙種運轉士免狀ノ受有者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ

得

第十條ノ三 第二種甲又ハ第三種甲ノ從業制限ヲ有スル漁

船ニシテ「ベリリング」海及第二種乙若ハ第三種乙ニ付規

定スル區域内又ハ東ハ東經百七十五度、西ハ同九十度、

南ハ南緯十三度、北ハ北緯六十三度ノ線ニ依リ限ラレタ

ル區域内ニ於テ從業スルモノハ第二種乙又ハ第三種乙ノ

從業制限ニ付定メラレタル船舶職員ヲ乗組マシムルコト

ヲ得此ノ場合内地又ハ臺灣ニ在リテハ管海官廳、外國ニ

在リテハ領事官又ハ貿易事務官ニ就キ其ノ旨當該船舶檢査證書ニ記載ヲ受クベシ
前項ノ場合總噸數三十噸未滿又ハ公稱馬力五十馬力未滿ノ船舶ニ在リテハ小形船乙種二等運轉士免狀、小形船丙種運轉士免狀又ハ小形發動機船三等機關士免狀ヨリ上級ノ免狀受有者ヲ乘組マシムルコトヲ要ス但シ第五條但書ノ場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十二條 海技免狀原簿ニ登錄ヲ爲シ又ハ之ヲ抹消シタルトキハ其ノ旨官報ニ公告ス

海技免狀滅失シタルトキ又ハ之ヲ返還スベキ場合ニ於テ返還セザルトキハ其ノ無効ナルコトヲ官報ニ公告ス

第三十四條中「第九條第二項及第四項、」ノ次ニ「第十條ノ第三項、」ヲ加フ

第一號表中左ニ掲グル海技免狀ノ項ヲ

沿岸丙種運轉士免狀	沿海ノ航行區域ヲ有スル總噸數七十噸未滿ノ帆船
小形船丙種運轉士免狀	沿海ノ航行區域ヲ有スル總噸數三十噸未滿ノ帆船
乙種運轉士免狀	第一種、第二種乙又ハ第三種ノ從業制限ヲ有スル總噸數三十噸未滿ノ漁業帆船

ニ改メ近海二等機關士免狀ノ項ヲ

近海汽船二等機關士免狀
汽機ヲ有スル漁船若ハ帆船又ハ近海以下ノ航行區域ヲ有スル汽船(發動機船ヲ包含セズ)

ニ改メ發動機船三等機關士免狀ノ項ノ次ニ

汽船三等機關士免狀
汽機ヲ有スル漁船若ハ帆船又ハ近海以下ノ航行區域ヲ有スル汽船(發動機船ヲ包含セズ)

ヲ加フ

第三號表

(其ノ一) 漁船船長及運轉士定員表

從業制限	船舶種類		總噸數	船舶職員	海技免狀	定員
	汽船	帆船				
第一	三十噸未滿	船	長	小形船乙種二等運轉士免狀	—	—
	二百噸未滿	船	長	沿岸乙種二等運轉士免狀	—	—
	五百噸未滿	船	長	漁船乙種一等運轉士免狀	—	—
	五百噸以上	船	長	漁汽船甲種一等運轉士免狀又ハ乙種船長免狀	—	—
	三十噸未滿	船	長	漁船乙種一等運轉士免狀	—	—
第二	三十噸未滿	船	長	小形船丙種運轉士免狀	—	—
	三十噸未滿	船	長	—	—	—

小形船乙種二等運轉士免狀
沿海以下ノ航行區域ヲ有スル總噸數三十噸未滿ノ旅客定員ヲ有セザル汽船

沿岸乙種二等運轉士免狀
沿海以下ノ航行區域ヲ有スル總噸數四十噸未滿ノ汽船

小形發動機船三等機關士免狀
公稱馬力五十馬力未滿ノ發動機ヲ有スル漁船若ハ帆船又ハ沿海以下ノ航行區域ヲ有スル公稱馬力三十馬力未滿ノ發動機船

沿岸發動機船三等機關士免狀
公稱馬力百五十馬力未滿ノ發動機ヲ有スル漁船若ハ帆船又ハ平水ノ航行區域ヲ有スル公稱馬力二百馬力未滿ノ沿海ノ航行區域ヲ有スル公稱馬力百馬力未滿ノ發動機船

發動機船三等機關士免狀
又ハ近海以下ノ航行區域ヲ有スル發動機船

近海發動機船二等機關士免狀
又ハ近海以下ノ航行區域ヲ有スル發動機船

湖川港汽船三等機關士免狀
湖川港内ノミヲ航行スル汽船(發動機船ヲ包含セズ)

ニ改メ湖川港三等機關士免狀ノ項ヲ

第二號表上級ノ欄中「近海二等機關士免狀發動機船二等機關士免狀」ノ中「近海二等機關士免狀」ヲ削リ同欄中「近海二等機關士免狀」ヲ「二等機關士免狀」ニ改メ同項ノ次ニ

近海汽船二等機關士免狀
汽船三等機關士免狀
湖川港汽船三等機關士免狀

ヲ加フ

第三號表ヲ左ノ如ク改ム

甲 種 二 第						乙 種 三							
汽						帆			船				
五千噸未滿		千噸未滿		五百噸未滿		二百噸以上		三十噸未滿		五十噸以上			
二等運轉士	一等運轉士	船長	一等運轉士	船長	一等運轉士	船長	一等運轉士	船長	船長	三等運轉士	二等運轉士	一等運轉士	船長
漁汽船甲種二等運轉士免狀	漁汽船甲種一等運轉士免狀	漁汽船甲種船長免狀	漁汽船甲種二等運轉士免狀	漁汽船甲種一等運轉士免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	漁汽船甲種二等運轉士免狀	沿岸丙種運轉士免狀	丙種船長免狀	沿岸丙種運轉士免狀	小形船丙種運轉士免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	漁汽船甲種二等運轉士免狀	漁汽船甲種船長免狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

汽												船			
五千噸未滿		二千噸未滿		千噸未滿		五百噸未滿		二百噸未滿		三十噸未滿		二百噸以上		二百噸未滿	
二等運轉士	一等運轉士	船長	二等運轉士	一等運轉士	船長	一等運轉士	船長	船長	船長	船長	船長	船長	船長	船長	船長
漁汽船甲種二等運轉士免狀	漁汽船甲種一等運轉士免狀又ハ乙種船長免狀	漁汽船甲種船長免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	漁汽船甲種一等運轉士免狀又ハ乙種船長免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	沿岸乙種二等運轉士免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	漁船乙種一等運轉士免狀	沿岸乙種二等運轉士免狀	小形船乙種二等運轉士免狀	丙種運轉士免狀	沿岸丙種運轉士免狀	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第	種														
	五百馬力未滿			二千馬力未滿			二千馬力以上			三百五十馬力未滿					
三百馬力未滿	機	關	長	機	關	長	機	關	長	機	關	長	機	關	長
發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機
發動機船三等機關士免狀	沿岸發動機船三等機關士免狀	小形發動機船三等機關士免狀	一等機關士免狀	發動機船一等機關士免狀	機關長免狀	發動機船機關長免狀	二等機關士免狀	發動機船二等機關士免狀	一等機關士免狀	發動機船一等機關士免狀	近海汽船二等機關士免狀	近海汽船一等機關士免狀	近海發動機船二等機關士免狀	汽船三等機關士免狀	發動機三等機關士免狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(其ノ二) 漁船機關長及機關士定員表

第	從業制限	又 八 第 三 種 甲													
		船			帆			船			船				
五百馬力未滿	機	關	長	機	關	長	機	關	長	機	關	長	機	關	長
發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機	汽	機	發動機
沿岸發動機船三等機關士免狀	小形發動機船三等機關士免狀	漁船甲種二等運轉士免狀	漁船甲種一等運轉士免狀	漁船甲種船長免狀	漁船甲種一等運轉士免狀	漁船甲種二等運轉士免狀	丙種運轉士免狀	漁船甲種二等運轉士免狀	漁船甲種一等運轉士免狀	漁船甲種二等運轉士免狀	漁船甲種一等運轉士免狀	漁船甲種二等運轉士免狀	漁船甲種一等運轉士免狀	漁船甲種船長免狀	漁船甲種一等運轉士免狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第 六 百 馬 力 未 滿		乙 種						三 種				第 四 千 馬 力 未 滿	
機 關 長		三 等 機 關 士		二 等 機 關 士		一 等 機 關 士		機 關 長		二 等 機 關 士		一 等 機 關 士	
汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機
發 動 機 船 三 等 機 關 士 免 狀	二 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 二 等 機 關 士 免 狀	二 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 二 等 機 關 士 免 狀	二 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 一 等 機 關 士 免 狀	一 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 一 等 機 關 士 免 狀	機 關 長 免 狀	發 動 機 船 機 關 長 免 狀	二 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 二 等 機 關 士 免 狀	一 等 機 關 士 免 狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

二 千 馬 力 未 滿		乙 種				二 種		六 百 馬 力 未 滿	
機 關 長		一 等 機 關 士		機 關 長		一 等 機 關 士		機 關 長	
汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機	汽 機	發 動 機
機 關 長 免 狀	發 動 機 船 機 關 長 免 狀	一 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 一 等 機 關 士 免 狀	機 關 長 免 狀	發 動 機 船 機 關 長 免 狀	近 海 汽 船 二 等 機 關 士 免 狀	近 海 發 動 機 船 二 等 機 關 士 免 狀	一 等 機 關 士 免 狀	發 動 機 船 一 等 機 關 士 免 狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第二種 甲 又 八 第											
千馬力未滿			二千馬力未滿			三千馬力未滿					
機關長		一等機關士	機關長		一等機關士	機關長		一等機關士	機關長		二等機關士
汽機	發動機	汽船三等機關士免狀	汽機	發動機	汽船一等機關士免狀	汽機	發動機	汽船二等機關士免狀	汽機	發動機	汽船二等機關士免狀
汽機	發動機	近海發動機船一等機關士免狀	汽機	發動機	近海發動機船二等機關士免狀	汽機	發動機	近海汽船二等機關士免狀	汽機	發動機	近海汽船二等機關士免狀
汽機	發動機	近海汽船二等機關士免狀	汽機	發動機	發動機船機關長免狀	汽機	發動機	機關長免狀	汽機	發動機	機關長免狀
汽機	發動機	一等機關士免狀	汽機	發動機	一等機關士免狀	汽機	發動機	一等機關士免狀	汽機	發動機	一等機關士免狀
汽機	發動機	發動機船二等機關士免狀	汽機	發動機	發動機船二等機關士免狀	汽機	發動機	二等機關士免狀	汽機	發動機	二等機關士免狀
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第三種 甲					
三千馬力以上					
機關長		一等機關士	二等機關士	三等機關士	
汽機	發動機	汽船機關長免狀	汽機	發動機	發動機船機關長免狀
汽機	發動機	發動機船一等機關士免狀	汽機	發動機	一等機關士免狀
汽機	發動機	一等機關士免狀	汽機	發動機	一等機關士免狀
汽機	發動機	發動機船一等機關士免狀	汽機	發動機	發動機船一等機關士免狀
汽機	發動機	二等機關士免狀	汽機	發動機	二等機關士免狀
—	—	—	—	—	—

備考

- 一、第二種乙又ハ第三種乙ト稱スルハ第二種又ハ第三種中東ハ東經百七十五度、西ハ同九十四度南ハ南緯十一度、北ハ北緯六十三度ノ線ニ依リ限ラレタル區域内ニ於テ從業スルモノヲ謂フ
- 二、第二種甲又ハ第三種甲ト稱スルハ第二種又ハ第三種中前號ニ規定スルモノヲ除キタルモノヲ謂フ

第四號表海技免狀ノ欄中「三等機關士免狀」ヲ「汽船三等機關士免狀」ニ又「近海二等機關士免狀」ヲ「近海汽船二等機關士免狀」ニ改ム

第二號書式備考中「近海航路第一區」ヲ「近海區域」ニ改ム

法令篇

第五號書式中「航路定限」ヲ「航行區域」ニ改ム

附則

本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

船舶安全法第三十五條ノ規定ニ依リ船舶検査ニ關シ舊法ニ

依ル船舶ニ付テハ同法第三十六條ノ規定ニ依リ検査ヲ受クルニ至ル迄之ニ乗組マシムベキ船舶職員ニ關シテモ仍從前ノ例ニ依ル

昭和五年二月逕信省令第一號船舶職員法施行細則第一條ニ依ル湖川港三等機關士免狀及近海二等機關士免狀ハ第一條ノ規定ニ拘ラズ仍從前ノ例ニ依リ之ヲ行使スルコトヲ得
近海二等機關士免狀ハ近海汽船二等機關士免狀ノ上級免狀トス

〔參照〕

昭和五年(二月十五日)逕信省令第一號船舶職員法施行細則抄錄

第五條 總噸數千噸未滿又ハ公稱馬力千五百馬力未滿ノ近海航路以下ノ航路ヲ航路定限ト爲ス漁船及總噸數五百噸未滿又ハ公稱馬力千馬力未滿ノ遠洋航路ヲ航路定限ト爲ス漁船ニ乗組マシムベキ船舶職員ニ付テハ第三號表ニ依ルコトヲ得但シ機關ヲ有スル漁業帆船ノ機關部職員ニ付テハ第六條ノ規定ニ依ルコトヲ得
第七條 前二條ニ掲グル船舶ヲ除キ船舶職員法第七條第二號又ハ第三號ニ該當スルモノニ付テハ最寄逕信局長ノ認可ヲ受ケ同法第一號表ニ掲グル船舶職員ヲ減ジ又ハ之ニ代ヘテ相當ノ技能ヲ有スル者ヲ乗組マシムルコトヲ得

トヲ得

第九條第一項及第三項

左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ船舶職員法第四條又ハ本令ニ定ムル船舶職員ノ全部又ハ一部ヲ乗組マシメザルコトヲ得但シ第一號乃至第三號ニ付テハ船舶職員ヲ雇入レ難キ場合ニ限ル

四 平水航路又ハ沿海航路ニ該當スル外國各港間ノミヲ航行スル船舶ガ當該外國政府ノ法規ニ依リ相當免狀受有者ヲ乗組マシメタルトキ

船舶検査法施行細則第三十四條ニ依リ旅客又ハ貨物ヲ搭載セズシテ船舶ヲ回航スルニ當リ近海航路第二區ノ區域ヲ航行スルトキハ近海航路第一區ニ相當スル船舶職員、近海航路第一區ノ區域ヲ航行スルトキハ沿海航路ニ相當スル船舶職員、沿海航路ノ區域ヲ航行スルトキハ平水航路ニ相當スル船舶職員ヲ各乗組マシムルコトヲ得

第十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル船舶ニ付テハ船長及機關長以外ノ船舶職員ノ乗組ヲ省略スルコトヲ得

二 平水航路ヲ航路定限ト爲シ始發港ヨリ最終港迄ノ航程三十海里未滿ノ航海ニ從事スル船舶
第十條ノ二 船舶検査法施行細則第五十四條ノ規定ニ依

關士試験」ノ次ニ「汽船三等機關士試験」ヲ加フ

第四條第二項ヲ左ノ如ク改ム

小形船三種運轉士試験、小形船乙種二等運轉士試験及小形發動機船三等機關士試験ヲ受ケムトスル者ハ左ノ各號ノ一ニ該當シ且試験ノ種類ニ應ジ別表受験履歴表ニ定ムル履歴ノ一ヲ有スルコトヲ要ス

一 所轄管海官廳ノ認可シタル講習會ニ於テ所定ノ講習ヲ卒リ講習ノ終了日迄ニ年齢滿二十年ニ達シタル者
二 別ニ告示スル水産學校、水産講習所其ノ他船舶ノ運航又ハ機關ノ運轉ニ關スル學術ヲ教授スル學校ヲ卒リ年齢滿二十年ニ達シタル者

第五條第二項中「近海航路以上ノ航路ヲ航行スル帆船」ヲ「近海以上ノ航行區域ヲ航行スル帆船」ニ、第三項及第五項中「汽船」ヲ「汽船(發動機船ヲ包含セズ)」ニ、第四項中「湖川港三等機關士試験」ヲ「湖川港汽船三等機關士試験、汽船三等機關士試験」ニ改ム

第六條第二項中「沿海航路」ヲ「沿海區域」ニ改ム
第十一條第三項中「近海二等機關士試験」ヲ「近海汽船二等機關士試験」ニ改ム
第十九條中「湖川港三等機關士試験」ヲ「湖川港汽船三等機關士試験」ニ改ム

●逕信省令第二十六號

船舶職員試験規程中左ノ通改正ス

昭和九年二月七日

逕信大臣 南 弘

第一條中「三十六種」ヲ「三十七種」ニ、「湖川港三等機關士試験」ヲ「湖川港汽船三等機關士試験」ニ、「近海二等機關士試験」ヲ「近海汽船二等機關士試験」ニ改メ「發動機船三等機

別表受驗履歷表其ノ二ノ試驗種類ノ欄中「湖川港三等機關士試驗」ヲ「湖川港汽船三等機關士試驗」ニ、「三等機關士試驗」ヲ「汽船三等機關士試驗」ニ、「近海二等機關士試驗」ヲ「近海汽船二等機關士試驗」ニ改メ海技免狀ノ種類ノ欄中

「三等機關士免狀」ヲ「汽船三等機關士免狀」ニ、「近海二等機關士免狀」ヲ「近海汽船二等機關士免狀」ニ改メ汽船三等機關士試驗ノ項ノ次ニ

三等機關士試驗	一、三十馬力以上ノ汽發動機船	一年以上	沿岸發動機船三等機關士免狀	機關運轉長	一年以上
	二、三十馬力以上ノ汽發動機船	一年以上			
			機關運轉		一年六月以上
			機關運轉		一年以上

ヲ加ヘ一等機關士試驗ノ項乗船履歷ノ欄中第一號乃至第六號ヲ

一、三百馬力以上ノ航洋汽船	六月以上	二等機關士免狀	機關長
二、四百馬力以上ノ航洋汽船	六月以上	二等機關士免狀	機關長
三、五百馬力以上ノ航洋汽船	六月以上	二等機關士免狀	機關長
四、二百馬力以上ノ航洋汽船	二年以上	近海汽船二等機關士免狀	機關長
五、三百馬力以上ノ航洋汽船	二年以上	近海汽船二等機關士免狀	機關長
六、四百馬力以上ノ航洋汽船	二年以上	近海汽船二等機關士免狀	機關長

ニ改メ備考中左ノ如ク改ム
二、漁船以外ノ船舶ニ付テハ航洋船舶トハ沿海以上ノ航行區域ヲ航行スルモノ、大航洋船舶トハ近海以上ノ航行

行區域ヲ航行スルモノヲ謂ヒ漁船ニ付テハ航洋船舶トハ總噸數五噸以上ノモノ、大航洋船舶トハ從業制限第二種又ハ第三種ノモノヲ謂フ

六、其ノ二表中ノ汽船ニハ發動機船ヲ包含セズ
學術試驗科目表中沿岸丙種運轉士試驗、湖川港乙種二等運轉士試驗及沿岸乙種二等運轉士試驗ノ試驗科目法規中「船舶検査法」ヲ「船舶安全法(滿載吃水線及無線電信ニ關スル事項ヲ除ク)」ニ、丙種運轉士試驗及乙種二等運轉士試驗ノ試驗科目運用術中「萬國船舶信號」ヲ「國際信號」ニ、同法規中「船舶検査法、船舶滿載吃水線法」ヲ「船舶安全法(無線電信ニ關スル事項ヲ除ク)」ニ、丙種船長及乙種一等運轉士試驗ノ試驗科目運用術中「萬國船舶信號」ヲ「國際信號(國際通信書信號編)」ニ改メ乙種船長試驗ノ試驗科目運用術中海上氣象學ノ項ノ次ニ

發動機船三等機關士試驗及汽船三等機關士試驗ノ全科目ヲ加ヘ「近海二等機關士試驗」ヲ「近海汽船二等機關士試驗」ニ、沿岸發動機船三等機關士試驗、湖川港汽船三等機關士試驗、發動機船三等機關士試驗及汽船三等機關士試驗ノ試驗科目法規中「船舶検査法」ヲ「船舶安全法(滿載吃水線及無線電信ニ關スル事項ヲ除ク)」ニ改ム
試驗手數料表ノ種類欄中「湖川港三等機關士試驗」ヲ「湖川港汽船三等機關士試驗」ニ改メ「發動機船三等機關士試驗」ノ次ニ「汽船三等機關士試驗」ヲ、「近海發動機船二等機關士試驗」ノ次ニ「近海汽船二等機關士試驗」ヲ加ヘ「近海二等機關士試驗」ヲ削ル

國際信號(國際通信書信號編及電信編)

ヲ加ヘ同法規及商事實務中船荷證券ニ關スル事項ノ前ニ「船舶安全法」ヲ加ヘ甲種二等運轉士試驗ノ試驗科目運用術中「萬國船舶信號」ヲ「國際信號(國際通信書信號編及電信編)」ニ、同法規中「船舶検査法、船舶滿載吃水線法」ヲ「船舶安全法」ニ改メ「湖川港三等機關士試驗」ヲ「湖川港汽船三等機關士試驗」ニ、「三等機關士試驗」ヲ「汽船三等機關士試驗」ニ改メ汽船三等機關士試驗ノ項ノ次ニ

附則
本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス
漁船ニ付テハ本令施行前ノ規程ニ依ル航洋船舶又ハ大航洋船舶ニ乗組ミタル履歷ハ本令ニ依ル航洋船又ハ大航洋船ニ乗組ミタル履歷ト看做ス
近海二等機關士免狀ヲ有スル者ハ本令施行前ノ規程ニ依ル乗船履歷ヲ以テ仍一等機關士試驗ヲ受クルコトヲ得
本令施行前近海二等機關士試驗ノ筆記試驗ニ合格シ口述試

驗ニ合格セザリシ者ハ受験者ノ撰擇ニ依リ近海汽船二等機
關士試驗又ハ近海發動機船二等機關士試驗ノ筆記試驗ニ合
格シタルモノト看做ス

〔參照〕

昭和五年(三月十八日)逕信省令第六號船舶職員試驗規
程抄錄

第一條 船舶職員試驗ハ左ノ三十六種トス
(左記略ス)

第四條第二項

小形船丙種運轉士試驗、小形船乙種二等運轉士試驗及
小形發動機船三等機關士試驗ヲ受ケムトスル者ハ所轄
管海官廳ノ認可シタル講習會ニ於テ所定ノ講習ヲ卒リ
且講習ノ終了日迄ニ年齡滿二十年ニ達シ試驗ノ種類ニ
應ジ別表受験履歴表ニ定ムル履歴ノ一ヲ有スルコトヲ
要ス

第五條第二項、第三項、第四項及第五項

總噸數百噸以上ノ機關ヲ有セザル縱帆裝置ノ近海航路
以上ノ航路ヲ航行スル帆船ニ乗組ミタル期間ハ其ノ二
分ノ一ノ期間横帆裝置ノ近海航路以上ノ航路ヲ航行ス
ル帆船ニ乗組ミタルモノトシテ之ヲ換算スルコトヲ得
機關長及機關士ノ試驗ニ在リテハ別表受験履歴表ニ定

ムル乗船期間ノ二分ノ一ニ達スル迄汽船ニ乗組ミタル
期間ハ發動機船ニ又發動機船ニ乗組ミタル期間ハ汽船
ニ乗組ミタルモノトシテ之ヲ換算スルコトヲ得
湖川港三等機關士試驗及三等機關士試驗ニ對スル乗船
履歴ニ付テハ火夫トシテ勤務シタル期間ハ其ノ二分ノ
一ノ期間機關運轉ニ從事シタルモノトシテ之ヲ換算ス
ルコトヲ得但シ換算シタル期間ハ一年ヲ超ユルコトヲ
得ズ

第六條第二項

上海漢口間ヲ航行スル汽船ニ乗組ミタル期間ハ別表受
験履歴表ニ定ムル乗船期間ノ二分ノ一ニ達スル迄沿海
航路ヲ航行スル汽船ニ乗組ミタルモノト看做ス

第十一條第三項

發動機船二等機關士試驗又ハ近海發動機船二等機關士
試驗ノ受験履歴トシテノ工場ニ勤務シタル期間ハ別表
受験履歴表ニ定ムル工場履歴ノ二分ノ一ニ達スル迄二
等機關士試驗又ハ近海二等機關士試驗ノ受験履歴トシ

テノ工場ニ勤務シタルモノト看做シ之ヲ換算スルコト
ヲ得

第十九條 沿岸丙種運轉士試驗、湖川港乙種二等運轉士
試驗、沿岸乙種二等運轉士試驗、沿岸發動機船三等機
關士試驗及湖川港三等機關士試驗ニハ筆記試驗ヲ行ハ
ズ

勅令

朕海事諸法臺灣施行令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ
シム

御名 御璽

昭和九年一月三十一日

内閣總理大臣 子爵齋藤 實

逕信大臣 南 弘

拓務大臣 永井柳太郎

勅令第十四號(官報 二月一日)

海事諸法臺灣施行令中左ノ通改正ス

第一條中「船舶法」ノ次ニ「船舶安全法但シ同法第二條第一
項第十一號ニ關スル規定及第二十七條ノ規定ヲ除ク」ヲ加

「船舶検査法」、「船舶滿載吃水線法」及「船舶無線電信施
設法」ヲ削ル

第十三條 削除

第十四條 削除

附 則

第一條 本令ハ昭和九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二條 本令施行ノ際從前ノ第十三條又ハ第十四條ノ規定

ニ依リ船舶検査證書又ハ假證書ヲ受有セズシテ航行ノ用

ニ供スル船舶ニ付テハ左ノ各號ノ一ニ該當スルニ至ル迄

船舶検査、滿載吃水線及無線電信施設ニ關シ仍從前ノ規

定ニ依ル

一 從前ノ第十三條ノ汽船検査證書又ハ假證書ノ有效期

間滿了ノ爲船舶検査法ニ依リ検査ヲ受クベキトキ

二 從前ノ第十四條ノ規定ニ依ル臺灣總督ノ命令ニ依リ

検査ヲ受クベキトキ

第三條 前條ノ船舶同條各號ノ一ニ該當スルニ至リタルト

キハ臺灣總督ノ定ムル所ニ依リ検査ヲ受クベシ

前項ノ検査ニ合格シタル船舶ニハ船舶検査證書ヲ交付ス

但シ其ノ有効期間ハ四年以内ニ於テ管海官廳ノ定メタル

期間トス

前項ノ有効期間ノ滿了ハ船舶安全法第五條第一項ノ規定

ノ適用ニ付テハ之ヲ同法第十條ニ規定スル有効期間ノ満了ト看做ス

〔参照〕

昭和六年(十一月十日公布)勅令第二百七十三號海事諸法臺灣施行令抄錄

第一條 左ニ掲グル法律ハ之ヲ臺灣ニ施行ス

船舶法

船舶検査法

船舶滿載吃水線法

船舶無線電信施設法

第十三條 本令施行ノ際臺灣汽船検査規則ニ依リ受有スル汽船検査證書又ハ假證書ハ其ノ有効期間滿了ニ至ル迄船舶検査法ニ依ル船舶検査證書又ハ假船舶検査證書ト同一ノ效力ヲ有ス

第十四條 本令施行ノ際臺灣汽船検査規則ニ依リ検査ヲ要セザリシ船舶ハ臺灣總督ノ定ムル所ニ依リ検査ヲ受クル迄船舶検査證書ヲ受有セズシテ之ヲ航行ノ用ニ供スルコトヲ得

船舶改善助成費に 關する法令

議 會 條 件

船舶改善助成費

政府ハ本邦老齡船ノ解體ヲ條件トシテ内地造船所ニ於テ船舶ヲ建造スル者ニ對シ建造船總噸數合計貳拾萬噸ヲ限リ補助金ヲ支給スルノ必要アリ昭和七年度以降三箇年間左ニ掲クル金額以内ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ要ス

歳出臨時部

第一款補助及獎勵費

第十二項船舶改善助成費

年 度	金 額
昭和七年度	一、二五〇、〇〇〇圓
昭和八年度	五、五〇〇、〇〇〇圓
昭和九年度	四、二五〇、〇〇〇圓

前記補助ニ關スル條件左ノ如シ

一、解體セラルヘキ船舶ハ遞信大臣ノ特ニ認ムル場合ノ外

法 令 篇

總噸數千噸以上船齡二十五年以上ノ汽船ナル事

一、建造セラルヘキ代船ハ總噸數四千噸以上ノ鋼製汽船ニシテ其ノ合計總噸數ハ解體セラルヘキ船舶ノ合計總噸數ノ三分ノ一以上ナル事

一、補助金ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ船舶ノ解體及代船ノ建造ニ付豫メ遞信大臣ノ承認ヲ受クヘキ事

一、補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ依リ支給スル事

一、代船ノ合計總噸數カ解體船ノ合計總噸數ノ二分ノ一ヲ超ユルトキハ其ノ超ユル噸數ニ付テハ補助金ヲ支給セサル事

一、補助金ノ交付ヲ受ケ建造シタル船舶ハ遞信大臣ノ定ムル所ニ依リ其ノ承認ヲ受クルニアラサレハ之ヲ讓渡スル事ヲ得サル事

一、命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ支給ヲ廢止シ既ニ支給シタル補助金ヲ還納セシメ又ハ所爲ノ輕重ニ從ヒ相當ノ違約金ヲ徵收スル事アルヘキ事

船舶改善助成金ノ交付

二關スル遞信省告示

遞信省告示第七百八十六號(昭和七年九月)

二十七日附

船舶法第一條ノ規定ニ依リ日本船舶ヲ所有シ得ル者ニシテ本邦老齡船ノ解體ヲ條件トシテ内地造船所ニ於テ船舶ヲ建造シ船舶改善助成金ノ交付ヲ受ケントスルモノハ左記ニ依リ遞信省ニ申請書ヲ差出スヘシ

昭和七年九月二十七日 遞信大臣 南 弘

一、解體セラルヘキ船舶(以下解體船ト稱ス)ハ總噸數一千噸以上ニシテ船齡二十五年以上且昭和七年一月一日ニ於テ現ニ内地、朝鮮、臺灣又ハ關東州ニ船籍ヲ有スル鋼製又ハ鐵製汽船ナルヘキコト但シ船齡ニ付テハ遞信大臣ニ於テ特ニ認ムル場合ニ限り二十五年未滿ナルモ妨ナキコト

二、建造セラルヘキ船舶(以下代船ト稱ス)ハ總噸數四千噸以上且速力十三節半以上ノ鋼製貨物汽船ニシテ其ノ總噸數ハ解體船ノ總噸數ノ三分ノ一以上ナルヘキコト但シ速力ニ付テハ遞信大臣ニ於テ特ニ認ムル場合ニ限り十三節半未滿ナルモ妨ナキコト

三、申請者解體船又ハ代船ノ二隻以上ニ付一括シテ申請ヲ爲シタルトキハ前項ノ解體船ト代船トノ噸數割合ハ解體船及代船ノ各合計總噸數ニ付算定スルコト

ハ支給セサルコト

九、申請者ハ左ノ各號ノ書類(イ)乃至(ハ)ハ各二通宛

ヲ具シ船舶改善協會ヲ經テ遞信大臣ニ申請スヘキコト

(イ) 代船件名書(第一號書式)

(ロ) 解體船件名書(第二號書式)

(ハ) 代船ノ船體及機關ノ製造計畫書

(ニ) 解體船主、代船々主間ニ於ケル契約書及其ノ寫

十、申請書ハ昭和七年十月一日以降之ヲ提出スヘキコト

十一、助成金支給ノ方法ハ左ノ各號ニ依ルコト

(イ) 助成金ハ代船ノ龍骨据附ノ時ニ其ノ二分ノ一以内ヲ支給シ殘餘ハ其ノ竣工ノ時ニ支給スルコト但シ遞信大臣ニ於テ特ニ必要アリト認ムル場合ハ此ノ限ニアラサルコト

(ロ) 代船ノ竣工ノ時迄ニ解體船ノ處分ヲ爲サ、ルトキハ其ノ處分ノ時迄助成金ノ殘餘ヲ支給セサルコト但シ特ニ遞信大臣ノ定ムル場合ハ此ノ限ニアラサルコト

(ハ) 助成金ハ船舶改善協會ヲ經テ之ヲ支給スルコト
十二、助成金ノ交付ヲ受ケテ建造シタル船舶ハ遞信大臣ノ定ムル所ニ依リ其ノ承認ヲ受クルニアラサレハ之ヲ讓渡シ又ハ之ニ著シキ改造ヲ加フルコトヲ得サルコト
十三、命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ契約ヲ解除シ、助

四、代船ハ内地造船所ニ於テ建造スヘキコト
五、代船ノ建造ニ付テハ左ノ各號ニ依ルヘキコト

(イ) 仕様書及圖面ハ遞信大臣ノ承認ヲ受クルコト

(ロ) 船型及推進器ハ水槽試験ヲ受ケ其ノ選定ニ付遞信大臣ノ承認ヲ受クルコト但シ遞信大臣ニ於テ特ニ認ムル場合ハ此ノ限リニアラサルコト

(ハ) 材料、機關及艤裝品ハ本邦製品ヲ使用スルコト但シ本邦ニ於テ製作困難又ハ急速ノ需要ニ應シ難キ等其ノ他已ムコトヲ得サル事由アルモノニ付遞信大臣ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニアラサルコト

(ニ) 遞信大臣ノ適當ト認ムル速力試験ヲ施行スルコト
(ホ) 船舶検査法ノ規定ニ依リ製造中検査ヲ受ケ第一級船ノ資格ヲ受有スルコト

六、助成金ハ代船ノ竣工總噸數及速力ニ應シ別表ニ定ムル金額ヲ支給スルコト但シ一噸未滿ノ端數ニ付テハ支給セサルコト

七、助成金ハ代船ノ竣工總噸數カ計畫總噸數ヲ超ユルトキ又ハ其ノ速力カ計畫速力ヲ超ユルトキハ其ノ超ユル噸數又ハ速力ニ付テハ支給セサルコト

八、助成金ハ代船ノ合計總噸數カ解體船ノ合計總噸數ノ二分ノ一ヲ超ユルトキハ其ノ二分ノ一ヲ超ユル噸數ニ付テ

成金ノ支給ヲ廢止シ、既ニ支給シタル助成金ヲ還納セシメ又ハ所爲ノ輕重ニ從ヒ相當ノ違約金ヲ徵收スルコトアルヘキコト

十四、本告示ニ於テ速力トハ正常最大馬力ニ對スル速力ニシテ第五項(ニ)號ノ試験ニ依リ測定シタルモノナルコト

第一號書式

代 船 件 名 書

- 一 船 種
 - 二 製 造 番 號
 - 三 計 畫 總 噸 數
 - 四 機 關 ノ 種 類 及 數
 - 五 計 畫 馬 力
 - 六 計 畫 速 力
 - 七 製 造 セ ン ト ス ル 工 場 ノ 位 置 及 名 稱
 - 八 起 工 豫 定 年 月 日
 - 九 竣 工 豫 定 年 月 日
 - 十 製 造 價 格
- 年 月 日
- 住 所
- 氏 名 印

備考 二ハ未確定ノ場合ニハ其ノ旨ヲ記載シ七乃至十八

法令篇

第二號書式

未確定ノ場合ニハ其ノ見込ヲ記載スルコト

解體船件名書

- 一 船 舶 番 號
- 二 船 種 船 名
- 三 船 籍 港
- 四 所 有 者
- 五 總 噸 數
- 六 進 水 年 月
- 七 解體セントスル場所
- 八 解體セントスル者ノ住所氏名
- 九 解體着手豫定年月日
- 十 解體完了豫定年月日

備考 七乃至十八未確定ノ場合ニハ其ノ見込ヲ記載スルコト
住所氏名印

別表

速力

節

- 一四・〇〇未滿
- 一四・〇〇以上
- 一四・五〇以上
- 一五・〇〇以上
- 一五・五〇以上
- 一六・〇〇以上
- 一六・五〇以上
- 一七・〇〇以上
- 一七・五〇以上
- 一八・〇〇以上

總噸數一噸ニ對スル助成金額

圓

- 四五・〇〇
- 四六・〇〇
- 四七・〇〇
- 四八・〇〇
- 四九・〇〇
- 五〇・〇〇
- 五一・〇〇
- 五二・〇〇
- 五三・〇〇
- 五四・〇〇

名簿篇

造船所

(千噸以上の鋼船を製造し得るもの)

東京府及神奈川縣

石川島造船所 東京市京橋區佃島
 久保田造船鐵工所 橫濱市神奈川區青木町
 倉田組鐵工所 同 守屋町
 熊谷造船鐵工所 同 千若町
 橫濱船渠株式會社 同 中區長住町
 橫濱工務所 同 林町
 浦賀船渠株式會社 同 神奈川區大野町
 金坂造船所 同 中區子安町
 株式會社淺野造船所 同 末廣町
 淺野造船所船渠部 同 橋本町
 浦賀船渠株式會社 三浦郡浦賀町谷戸

大阪府

株式會社大阪鐵工所 大阪市此花區樓島町
 同 築港工場 同 港區船町一五
 原田造船株式會社 同 浪速區木津川町

名簿

相澤造船鐵工株式會社 同 石田町
 小野鐵工造船所 同 中口町
 名村鐵工造船所 同 今木町
 尼崎造船部 同 新炭屋町
 神戸棧橋造船所 同 同
 木津川船渠株式會社 同 浪速區木津川町三丁目筋
 同 分工場 同 港區船町
 大原造船鐵工所 同 西成區津守町
 藤永田本工場 同 住吉區柴谷町
 藤永田分工場 同 港區新炭屋町
 藤永田分工場 同 同船町
 笠戶船渠浪速工場 同 住吉區北加賀屋町
 名村鐵工造船所 同 同
 佐野安船渠 同 同
 兵庫縣
 川崎造船所 神戸市東川崎町
 三菱神戸造船所 同 和田岬町三丁目
 播磨造船所 赤穂郡相生町
 新潟縣
 新潟鐵工所 新潟市入舟町

宮城縣 石卷運輸造船會社 牡鹿郡石卷町

岡山縣

三井造船部五工場 兒島郡日比町

島根縣 福島造船會社 松江市

廣島縣

宇品造船會社 廣島市元宇品町
大阪鐵工所因ノ島工場 御調郡土生町
大阪鐵工所備後工場 同 三庄町
向島船渠株式會社 同 向島東村

山口縣

笠戶船渠會社 都濃郡末武南村笠戶島
大阪鐵工所彦島工場 豐浦郡彦島町
三菱彦島造船會社 同

福岡縣

三菱鐵業會社造船會社 若松市

石川島造船會社 東京市京橋區佃島
大阪鐵工所櫻島工場 大阪市此花區櫻島
同 築港工場 同 港區築港
原田造船株式會社 同 同 木津川町
藤永田造船會社 同 同 住吉區柴谷町四四
同 新炭屋町工場 同 港區新炭屋町
同 分工場 同 住吉區船町
小野鐵工造船會社 同 同 港區中口町
木津川船渠株式會社 同 同 木津川町三丁目
尼崎造船會社 同 同 同 新炭屋町
笠戶船渠會社浪速工場 同 同 住吉區北加賀屋町
名村鐵工造船會社 同 同 同
大原造船鐵工會社 同 同 西成區津守町
佐野安船渠 同 同 住吉區北加賀屋町
橫濱船渠株式會社 同 同 橫濱市長住町
淺野造船會社 同 同 橫濱市鶴見區末廣町二ノ一
浦賀船渠株式會社 同 同 三浦郡浦賀町
東京灣埋立株式會社 同 同 橫濱市
川崎造船會社 同 同 神戸市東川崎町
播磨造船會社 同 同 兵庫縣赤穂郡相生町
三菱長崎造船會社 同 同 長崎市飽ノ浦町

三井鐵山四ツ山分工場 三池郡三川町
栃木造船會社 若松市
唐津製鋼若松工場 三潞郡大川町

長崎縣

三菱長崎造船會社 長崎市飽ノ浦町
三菱鐵業會社小菅造船會社 同 小菅町

北海道

函館船渠株式會社 函館市辨天町

臺灣

基隆船渠株式會社 基隆

關東州

大連汽船會社造船部工場 大連市濱町
同 上工場 旅順市

船渠

(長二百尺以上のもの)

函館船渠株式會社 函館市辨天町

造船所

(千噸以上の鋼船を建造し得るものを含まず)

神戸製鋼所鳥羽造船會社 三重縣志摩郡鳥羽町
大阪鐵工所因ノ島工場 廣島縣御調郡土生町
同 備後工場 同 三庄町
向島船渠株式會社 同 向島東村
木村龜吉 同 能地
尾道船渠株式會社 同 向島西村
三井造船部五工場 岡山縣兒島郡日比町
三菱造船彦島工場 同 下關市外彦島
大阪鐵工所彦島工場 同
波止濱船渠造船會社 愛媛縣波止濱港
笠戶船渠會社 山口縣都濃郡武南村笠戶島
唐津製鋼所若松工場 福岡縣三潞郡大川町
三菱神戶造船會社 神戸市和野町三丁目

樺太

藤野造船會社 樺太東海岸敷香町

北海道

大野造船會社 函館市眞砂町五

石本造船所 函館市大繩町
 合資會社岩岸造船所 函館市若松町
 小杉造船所 同 眞砂町
 佐賀造船所 同 大森町
 西濱造船所 同 西濱町
 濱岡造船所 同 辨天町
 船矢早吉 同 龜田町有川通
 堀外吉 同 小舟町三八
 坂下海事造船工業所 同 南濱町
 吉田千次郎 同 室蘭市舟見町六〇
 石本造船所 同 釧路市大字入船町一〇
 濱頭造船所 同 大字頓化一二
 山本造船所 同 小樽市外高島町
 本間造船所 同 小樽市外高島町
 橋本組造船部 同 小樽市外高島町
 村田多米藏造船所 同 同 一二
 石本造船所 同 北見國宗谷郡稚内町
 安井鐵造 同 龜田郡上磯村大字有川通七〇
 大橋造船所 同 厚岸港岩竹町
 須崎造船所 同 廣尾港

青森縣

青森造船鐵工所 青森市舘貝町
 澤谷與助 同 大字新舘貝町
 嶋脇精造 同 八戶市鮫町
 清水造船所 同 湊町字下條
 上田慶藏 同 西津輕郡深浦村大字深浦
 加藤久兵衛 同 同 大字瀨村大字北金ヶ澤
 工藤造 同 同 字鹽見湯
 山中萬吉 同 同 深浦町
 清水初五郎 同 同 鱒ヶ澤町大字漁師町
 萩谷造船所 同 同 二戸郡湊町濱通
 湊造船鐵工株式會社 同 同 湊町濱通本町
 同 同 小中野町
 岩手縣
 太田孝三 同 下閉伊郡宮古町藤原
 木村文平 同 同 宮古町
 中屋啓之助 同 同 同
 村木文平 同 同 同
 花崎喜三郎 同 同 氣仙郡唐丹村

宮城縣

船本造船所 氣仙郡大船渡村
 石村榮藏 同 上閉伊郡釜石町
 佐々木練太郎 同 釜石町釜石
 小松造船所 石卷市
 久野和三郎 同 石卷市仲瀬
 幸田造船所 同 港御所浦
 鈴木悅右衛門 同 門脇後町
 松谷悅右衛門 同 住吉町一〇八
 湊造船所 同 石卷市仲瀬
 村上造船所 同 同 石卷市仲瀬
 阿部造船所 同 同 石卷市仲瀬
 阿部造船所 同 同 石卷市仲瀬
 福田造船所 同 同 石卷市仲瀬
 梶原卯吉 同 同 石卷市仲瀬
 小松東治郎 同 同 石卷市仲瀬
 三和造船所 同 同 石卷市仲瀬
 丸共造船所 同 同 石卷市仲瀬
 村上義太郎 同 同 石卷市仲瀬
 吉田義之助 同 同 石卷市仲瀬

福島縣

吉田造船所 同 氣仙沼港
 佐藤造船所 同 同 鹽釜町
 三陸汽船株式會社 同 同 同
 鹽釜造船所 同 同 同
 本郷造船所 同 同 同
 三條正勝 同 同 同
 酒井廣造 同 同 同
 鈴木己佐雄 同 同 同
 鈴木木倉 同 同 同
 鈴木木倉 同 同 同
 磐城造船鐵工株式會社 同 同 同
 山形縣
 魚住政治 同 同 同
 高橋清治 同 同 同
 秋田縣
 小坂造船所 同 同 同
 加藤辰之助 同 同 同

佐藤長藏 由利郡平澤町平澤
 三浦造船所 同 南田郡土崎港町
 東京府
 岡田造船所 同 東京市京橋區月島
 池野造船所 同 月島
 澤村造船所 同 月島海岸通
 勢力造船所 同 月島西河岸通三ノ八
 中央造船鐵工所 同 木挽町一ノ一一
 東京月島造船所 同 西河岸通三丁目
 久住德吉(品川造船所) 同 芝區高濱町
 株式會社墨田川造船所 同 向島區寺島町
 荒川造船所 同 深川區平久町
 古賀定男 同 品川區大崎町
 伊澤甚之助 同 東京府小笠原島母島北村
 井澤美喜藏 同 小笠原島父島
 阿部造船所 同 小笠原島父島大村東町
 茨城縣
 飯島彦次郎 同 那珂郡湊町
 太内正太郎 同 平磯町
 郡司捨吉 同

宮内淺吉 那珂郡湊町
 宮田榮次郎 同 那珂郡湊町三〇二
 田村寅吉 同 那珂郡湊町

千葉縣

淺川造船所 同 安房郡本銚子町
 池田造船所 同 長尾村
 植木三之助 同 七浦村
 植木三平 同
 榎本虎吉 同 館山町楠見七七八
 木村造船所 同 和田町
 西島貞次 同 湊村內浦
 西島貞次 同 小湊
 長塚造船所 同 本銚子町
 長谷川造船鐵工所 同 館山港
 星野正造 同 白濱村乙濱十號地ノ一
 山口造船所 同 千倉町
 渡邊造船所 同 本銚子町西濱町
 渡邊安太郎 同 鳴川町
 同 勝山町岩井袋六四

神奈川縣

渡邊傳藏 安房郡鴨川町
 五郎造船所 同 海上郡本銚子町
 田場造船所 同
 忠兵衛造船所 同 高神村
 中川造船所 同 飯岡町
 小野吉太郎 同 山武郡片貝町
 鈴木喜平 同
 山本藤七造船所 同
 大田造船所 同 夷隅郡勝浦
 小宮造船所 同 大原
 吉野國太郎 同 勝浦
 合資會社小瀧造船所 同 橫濱市神奈川區守屋町
 山田造船鐵工所 同 青木町
 橫濱ヨット工作所 同 大野町七
 大井増吉 同 中區久保町一四六一
 岡本造船所 同 本牧町
 清田平五郎 同 平塚市
 府川友次郎 同
 青木龜吉 同 三浦郡三崎町

靜岡縣

石渡造船所 同
 齋藤造船所 同
 齋藤菊松造船所 同
 出川治三郎 同
 出口治三郎 同
 中村造船所 同
 西村秀三 同
 藤崎造船所 同 足柄下郡眞鶴町
 池村之助 同 同 小田原町萬年町
 山崎清次郎 同 同 小田原町
 山崎林藏 同
 植田五郎七 同 榛原郡御前崎町
 植田藤作 同
 松井友治 同 白羽村
 山田平吉 同 相良町
 大石淀太郎 同 志太郡燒津町新尾
 近藤造船所 同 同 燒津町

下村庄 志太郡燒津町
 鈴木吹太郎 同
 田中清作 同
 貝崎造船所 同
 貝原松太郎 同
 新潟鐵工所 同
 仁科、鈴木合同造船所 同
 松村造船所 同
 見崎平吉 同
 山口造船所 同
 山崎金一 同
 山田造船所 同
 燒津造船組 同
 新宿友雄 田方郡小室村川奈
 細谷造船所 同
 八木澤造船所 同
 大野造船所 賀茂郡下田町
 下田船渠株式會社 同
 庄田竹松 同
 高木治助 同
 手石造船所 竹麻村

愛知縣

合資會社小柳造船所 安倍郡長田村
 田形金藏 同
 永島平作 同
 伴金藏 同
 松永牛太郎 同
 合資會社小柳造船分工場 清水市三保町
 合資會社金指造船所 清水市
 櫻田榮作 清水市三保町
 株式會社三保造船所 同
 東海遠洋漁業三保出張所 同
 舞阪船揚場 濱名郡舞阪町

新潟縣

稻野造船所 新潟市東入船町
 北村仁三郎 同
 小島松藏 同
 佐藤造船所 同
 田中卯三郎 新潟市沼垂西龍ヶ島
 田中造船所 同
 永松久太郎 同
 新潟運送株式會社 同
 古山造船所 同
 本間造船所 同
 森山造船所 北蒲原郡松崎濱村
 岩船郡大川谷村大字府屋
 富山縣
 佐賀造船鐵工所 射水郡新湊町
 吉村造船所 同
 石川縣
 三十九造船所 鳳至郡宇津町
 三宅榮作 同

福井縣

澤崎造船所 敦賀郡敦賀町櫻
 福地造船所 同
 吉村造船所 同
 竹內佐七 坂井郡雄島宿
 三國鐵工造船株式會社 同
 富士造船所 遠敷郡小濱町
 胡間造船所 大飯郡高濱町事代

大阪府

今西造船鐵工所 大阪市港區北境川町
 岡本造船所 同
 奧村造船合資會社 同
 北川造船工具製作所 同
 サクラ川造船所 同
 占部鐵工造船所 同
 前田造船鐵工所 同
 前田鐵工造船所分工場 同
 森川船渠工場 同
 石濱造船所 住吉區濱口町四一五

名簿

村尾船渠合資會社 住吉區北加賀屋町
池田造船船所 浪速區難波島町
仁近造船船所 同 木津川町
三原造船鐵工所 同 今木町
大原造船鐵工所 西區本田三番町
弘田造船船所 同 泉尾町二五五

京都府

市川造船船所 加佐郡舞鶴町
舞鶴造船鐵工所 同
丸木造船船所 同
井上造船船所 與謝郡宮津町
角野造船船所 同
澤崎造船船所 同
丸山造船船所 加佐郡舞鶴町

兵庫縣

株式會社石原造船所 神戸市東川崎
大福造船船所 同 船大工町

名簿

中井造船船所 度會郡神社町
西井榮太郎 同 大湊町六二五
濱島造船船所 同 神社町
松崎造船船所 同 大湊町
松崎造船船所 同 神社町
松本造船船所 同 大湊町
合資會社的矢造船所 同 的矢村
山口造船船所 同 大湊町
吉川造船船所 同 志摩郡濱島町
井上造船船所 同 志摩郡濱島町
河合造船船所 同 的矢村
片岡造船船所 同 的矢村
辰也造船船所 同 濱島町
鳥羽造船工場 同 鳥羽町
中北造船船所 同 鳥羽町
濱島造船船所 同 濱島町
棚原造船船所 同 的矢村
和泉造船船所 同 的矢村
內山造船船所 北牟婁郡引本町
北村造船船所 同 尾鷲町
北村久八 同 引本町

名簿

神戶造船船所 神戸市島上町
佐野造船船所 同 西出町
住澤造船鐵工所 同 兵庫東出町
株式會社大正造船鐵工所 同
藤見造船船所 同 吉田新田濱山
向井造船鐵工所 同 脇濱町
山本造船鐵工所 同 吉田新田
脇野鐵工造船所 同 東川崎町
江井造船船所 同 津名郡江井町
高尾造船鐵工所 葦合區吾妻通
濱込造船船所 三方郡西濱市

三重縣

市川造船船所 度會郡大湊町
內田造船船所 同
強力造船船所 同
楠崎造船船所 度會郡鶴倉村大字賀浦
竹內造船船所 同 中島村
辰也造船船所 同 神社町
田中造船船所 同 南海村大字相賀浦
出口造船船所 同 神社町

和歌山縣

世古造船船所 同 須賀利村
仲野造船船所 同 尾鷲町中井浦
中野造船船所 同 長島町
西田造船船所 同 尾鷲町
濱田造船船所 同 須賀利村
三木造船船所 同 尾鷲町
酒井寅太郎 同 尾鷲町
前地作太郎 同 南牟婁郡南輪內村會根
砂山造船船所 和歌山市久保町四丁目
桧本造船船所 同 東牟婁郡新宮町
久田造船船所 同
古座造船船所 同 西向村
寺岡造船船所 同 勝浦町
土井造船船所 同 新宮町
永田造船船所 同 勝浦町
濱田造船船所 同 勝浦町
前地作太郎 同 古座町
向井造船船所 同 大地村大字大地
田中造船船所 同 西牟婁郡串本町

眞鍋造船所	同	熊毛郡麻里府村
東井造船所	同	蒲野村
吉田造船所	同	上關村
大上造船所	同	同麻里府村
大杉造船所	同	上關村
金本造船所	同	麻里府村
植田造船所	同	大島郡和田村
岡崎造船所	同	同
角田造船所	同	油田村
川平造船所	同	同
柴造造船所	同	小松町
原造造船所	同	同
東ノ濱造船所	同	和田村
升永造船所	同	家室西方村
大阪鐵工所笠戶島工場	同	都濃郡東武南村笠戶島
松田造船所	同	木節濱
阿知須造船所	同	吉敷郡東岐波村
阿知須造船所	同	井關村
浦田造船所	同	西松浦郡波多津村大字辻五三

波田造船所

阿武郡玉萬崎村大字江崎港

島根縣

石橋造船所

松江市

東望月造船所

同

合名會社中村鐵工所

同

本望月造船所

同

望月造船所

同

境臺場崎造船株式會社

同

昆陽造船所

境町

小林造船所

同

伊藤造船所

同

西脇造船所

同

三谷造船所

同

上枝造船所

同

鶴川造船所

同

鳥取縣

西伯郡外江村

種崎船渠造船株式會社

長岡郡三里村

平田造船所

同

森岡造船所

同

山本造船所

同

川越造船所

同

株式會社甲陽造船所

同

清水造船所

同

宮崎造船所

同

宮崎造船所

同

安岡寅之助造船所

同

江川寅之助造船所

同

手島造船所

同

下田造船所

同

山岡造船所

同

六菱船渠株式會社

同

濱田幸吉造船所

同

山野造船所

同

濱田造船所

同

昭和造船所

同

山本造船所

同

山陰造船所	西伯郡境町
寺本造船所	同
富谷造船所	同
石黒造船所	氣高郡賀露港
石黒造船所	同
石黒造船所	同
加納造船所	同

德島縣

川崎造船所	德島市東富田
谷本造船鐵工所	同
德島船渠株式會社	同
大喜造船所	同
宮本造船所	同
中島造船所	同
布川造船所	同

高知縣

山地造船所第二工場	高知市
久造造船所	長岡郡三里村種崎
株式會社三業組合造船所	同

海部郡川東村大字大里
那賀郡見能林村

市川元吉 高岡郡須崎町須崎二六二
須崎起業株式會社造船部 同 須崎町

愛媛縣

宇和島造船組合 宇和島市辨天町
森熊太郎 同 小笠原新町
合名會社石崎船渠造船所 溫泉郡新濱村
河祐造船船所 同 岩城村
菅造船所 同 新濱村
網本造船船所 同
東澤藤作 喜多郡長濱町
友田百太郎 同
門田百太郎 同
島本造船船所 西宇和郡神山村
中山造船船所 同 川之石町
山下造船船所 同 二木生村
合資會社石崎造船所 波智郡波止濱町
澤近造船船所 南宇和郡東外海村
波止濱船渠株式會社 越智郡波止濱

香川縣

合資會社高松造船所 高松市東濱八一

大分縣

更砂造船所 大川郡津田町
中村茂市郎 同 小田村
喜多造船所 同 香川郡香西村
寺岡造船所 同 木田郡庵治村
坂田造船所 同 小豆郡大部村
柴崎造船所 同 西村
島田造船所 同 苗羽村
砂子造船所 同 苗羽村
西山造船所 同 大部村
宗谷造船所 同 池田村
山田造船所 同 苗羽村
三豐郡詫間村字須田
金内造船所 南海部郡佐伯町
日名子造船所 北海部郡下ノ江村
若林造船所 同
久田造船所 宮崎市
神戶研一 東白杵郡間川村
清家芳松 同 岡富村財島

鹿兒島縣

富岡造船所 東白杵郡東海村
姫野秋治 同 門川村大字門川
長渡藤作 同 門川村大字尾末
長渡伊之輔 同 延岡大武町
渡邊幸助 同 岡富村
石井造船船所 南那珂郡油津町
落合造船船所 同
田中藤七 南那珂郡油津町平野
河野卯市 鹿兒島市濱町
福崎造船船所 鹿兒島市
篠田土松 日置郡串木野村下名濱浦
西村造船船所 同 串木野村本浦
松元郷之丞 鹿兒島郡谷山村小松原
株式會社枕崎造船所 川邊郡枕崎町
岸本造船船所 同 木ノ江町

熊本縣

天草造船株式會社 天草郡富岡町
明石屋造船所 同 御領村

長崎縣

池崎造船所 同 鬼地村
堤田造船所 同 御領村
永木造船所 同 阿村
長濱造船所 同 御領村
馬場音作 同 魚貫村
藤本造船所 同 阿村
前田友次郎 同 伊津
松下三代松 同 御領村
合資會社松本造船所 同 鬼地村
森崎造船船所 同 阿村
稻佐造船鐵工所 長崎市岡町
エビス造船所 同 西琴平町
片山造船船所 同 中島町
上戸造船船所 同 戸町
木村造船船所 同
小林造船船所 同 國分町
株式會社鈴田造船所 同 古河町
田原造船船所 同 戸町
津々木造船船所 同

野崎造船鐵工所	同	小會根町
濱崎造船船所	同	浪平町
樋口造船船所	同	戸町三丁目
馬淵造船船所	同	國分町
向井造船船所	同	戸町
山本造船船所	同	浪平町
九州汽船株式會社	佐世保市土居首村	
長崎造船工場	南高來郡安中村	
有馬造船船所	同	島原町
伊藤造船船所	同	安中村
金子造船船所	同	島原町
古賀造船船所	同	
浦里造船船所	南松浦郡玉浦村	
小野田造船船所	同	
佐々木好松	同	富江町
大黒岩次郎	同	
馬淵造船船所	同	玉浦村
熊脇造船船所	北松浦郡小値賀	
濱崎造船船所	同	福島
松永造船船所	同	平戸町
横尾造船船所	同	

三福造船船所	壹岐郡香椎村	
住田造船船所	西彼杵郡小柳村	
合資會社瓊浦造船所	同	土井首村
深堀造船船所	同	深堀村
松尾造船船所	同	香燒村
佐賀縣		
栗山造船船所	東松浦郡滿島村	
福岡縣		
合資會社石田造船所	門司市八幡町	
佐村造船船所	門司市	
自念社	同	田ノ浦
門司造船株式會社	同	門司港町
深川造船船所	三潞郡大川町	
沖繩縣		
金城造船船所	那覇市旭町八	
間造造船船所	那覇市	
濱田造船船所	同	垣花町
間助七郎	宮古郡平良町西仲寄根	

臺灣

基隆岡崎造船鐵工所	基隆市	
都坂造船船所	同	社寮八尺門
久野造船船所	同	
富重造船鐵工所	高雄市	
宮重造船鐵工所	同	平和町

朝鮮

田中造船船所	釜山府牧ノ島	
田中造船鐵工所	同	瀛仙洞
朝鮮船渠工業株式會社	同	
中村造船鐵工所	同	
百合色造船船所	同	
佐々木造船船所	元山府旭町	
澤井鐵工造船船所	同	春町
海崎造船船所	同	海岸通
仁川造船鐵工所	仁川府港町	
朝鮮造船鐵工所	同	築港南側
太田造船船所	同	木浦府旭町
河合造船船所	同	櫻町

古川造船船所	清津府	
菊田造船船所	慶尙南道馬山府濱町	
滿洲		
高見造船船所	安東縣江岸通	

デイーゼル機關製造所

- 三菱重工業株式會社神戸造船所(三菱及ウイツカース)
- 神戸市兵庫區和田崎町
- 株式會社川崎造船所
- 神戸市湊東區東川崎町
- (M) 株式會社神戸製鋼所(神鋼型、スルザー、ヘツセルマン)
- 神戸市葦合區脇濱町
- 株式會社阪神鐵工所
- 神戸市林田區一番町
- (ハンシン・ニイガタ)
- 日本發動機株式會社
- 神戸市林田區金平町
- (ニ) ツバ
- 大阪機械工作所
- 大阪市東淀川區豊崎西通一丁目
- (M) 池貝鐵工所
- 東京市芝區本芝
- 株式會社新瀉鐵工所
- 東京府蒲田區蒲田町
- (ニイガタ)
- 靜岡縣清水市清水
- 伊藤鐵工所(伊藤式)
- 横濱市中區長住町
- 横濱船渠株式會社
- 長崎市飽ノ浦
- (M) 三菱重工業株式會社三崎造船所(MS及スルザー)
- 岡山縣兒島郡日比町玉
- 三井物産株式會社三工場
- (B & W)

農林省認定發動機工場

(發動機に獎勵金を下附し得る工場)
(デイーゼル發動機以外の發動機)
馬力制限を附せざるもの

- 株式會社池貝鐵工所
- 東京市芝區三田四國町二
- 株式會社阪神鐵工所
- 神戸市林田區一番町三丁目六
- 株式會社新瀉鐵工所
- 東京市麴町區丸ノ内三丁目四
- 有樂館(三階)
- 日本發動機株式會社
- 神戸市林田區金平町二丁目三
- 株式會社神戸發動機
- 神戸市林田區須佐野通八丁目
- 木下鐵工所
- 明石市大明石一九九九
- 木代發動機株式會社
- 明石市外林崎村
- 五拾馬力未滿のもの
- 伊藤鐵工所
- 清水市清水町七四五
- 石橋鐵工所
- 松江市御手船場五五五
- 株式會社林兼商店鐵工所
- 下關市彦島町四三二二
- 合名會社吉見鐵工所
- 鹿兒島市濱町四九
- 株式會社大正造船鐵工所
- 神戸市湊西區東出町三丁目二
- 合名會社中村鐵工所
- 松江市旭町四八四ノ八

鐵工所

「造船鐵工所」の名を有するものは造船所の部に掲載し、茲には採録せず、デイーゼル機關製造所(農林省認定工場等他欄に掲げたるものも採録せず)

- 株式會社白杵鐵工所
- 大分縣白杵町大字市濱七九六
- 株式會社松原鐵工所
- 大阪市浪速區櫻川一丁目〇三
- 福島鐵工所
- 松江市御手洗場町
- 赤阪鐵工所
- 靜岡縣志田郡燒津町城ノ腰吾
- 神原鐵工所
- 三重縣鳥羽町一四八四
- 株式會社山陽工作所
- 神戸市林田區四番町六丁目八
- 二拾馬力未滿のもの
- 戸畑鑄物株式會社
- 戸畑市大字戸畑二四六七
- (本社東京市麴町區丸ノ内二丁目一二)
- 株式會社友野鐵工所
- 東京市芝區芝浦月見町三丁目三
- 久保田鐵工所
- 大阪市浪速區船出町二丁目三
- 横田鐵工所
- 高松市鹽屋町一三
- 株式會社島本鐵工所
- 新潟市東入船町

神奈川縣

- 銚子瓦斯鐵工所
- 銚子港
- 御山鐵工所
- 同
- 相間鐵工所
- 横濱市中區吉濱町
- 倉田組鐵工所
- 同
- 根岸鐵工所
- 神奈川縣三浦郡三崎町

東京府

- 根岸鐵工所
- 東京市月島西海岸通五ノ二渡
- 渡利鐵工所
- 邊船渠東京分工場内
- 川井田鐵工所
- 同
- 八王子市明神町

靜岡縣

- 沼津鐵工株式會社
- 靜岡縣沼津市
- 清水鐵工所
- 同
- 燒津町
- 株式會社燒津鐵工所
- 同
- 伊豆發動機株式會社
- 同
- 下白港
- 稻取鐵工所
- 加茂郡稻取町
- 澤入鐵工所
- 榛原郡御前岬
- 望月鐵工所
- 同
- 北番町

千葉縣
雨宮鐵工所
銚子町

愛知縣

築地鐵工名港工場 名古屋市南區眞砂町
合資會社西川鐵工所 濱松市松江町
若松賢太郎工場 知多郡師崎町

富山縣

株式會社新湊鐵工所 射水郡新湊町

新潟縣

小野鐵工所 新潟市東入船町
新潟鐵工所 同 入船町

和歌山縣

和歌浦鐵工所 海草郡和歌浦町

三重縣

神原鐵工場 三重縣鳥羽町

大阪府

遠藤鐵工所 大阪府港區難波島町

木村鐵工所 大阪市九條通

小林製作所 同 港町國津橋

小林製作所第一工場 同 西區本田町通

小林製作所第二工場 同 港區富島町

戶畑鑄物株式會社 同 北區中島

合資會社坪田鐵工所 同 此花區西九條上通

長谷鐵工所 同 西區本田町三番町

發動機製造株式會社 同 西淀川區大仁町

合名會社久枝兄弟鐵工所 同 海老江町

山形鐵工所 同 西區本田町

兵庫縣

神戶發動機製造所分工場 神戶市兵庫區東出町

田中發動機製造所 同 出在家町

田中發動機製造所第二工場 同 船大工町

株式會社東出鐵工所 同 西出町

前田鐵工所 同 出在家町

ヨソダ發動機製造所 同 東出町

株式會社明石發動機工作所 明石港

中根發動機株式會社 同

新在家鐵工所 武庫郡西郷町

大阪鐵板製造株式會社 同 荻港

德島縣

山本鐵工所 德島市福島御町

愛媛縣

鶴尾鐵工所 高松市玉藻町

榎田鐵工所 同 鹽屋町

木藤鐵工場 三津濱港

福岡縣

金子鐵工所 博多築港西濱町

大塚鐵工場 白杵町

鹿兒島縣

木村鐵工所 鹿兒島枕崎町

長崎縣

久保田鐵工所 長崎市小會根町

愛知縣

築地鐵工名港工場 名古屋市南區眞砂町
合資會社西川鐵工所 濱松市松江町
若松賢太郎工場 知多郡師崎町

富山縣

株式會社新湊鐵工所 射水郡新湊町

新潟縣

小野鐵工所 新潟市東入船町
新潟鐵工所 同 入船町

和歌山縣

和歌浦鐵工所 海草郡和歌浦町

三重縣

神原鐵工場 三重縣鳥羽町

大阪府

遠藤鐵工所 大阪府港區難波島町

安井鐵工所 同 淡路口三原福良町汽船
由良鐵工所 同 津多郡由良町

廣島縣

松浦鐵工所 豐田市東野

岡山縣

目黒鐵工所 上道郡可知村

島根縣

石橋鐵工所 松江市御手船場町

中村鐵工所 同 朝日町

江角鐵工所 八束郡江角港

山口縣

梶永又兵衛工場 下關市伊崎町

志摩鐵工所 同 竹崎町

高橋鐵工所 同 竹崎町

松岡製作所 同 今浦町

山下彦造鐵工所 同 竹崎町

德山鐵板株式會社工場 都濃郡太草村

長崎鐵工所	長崎市旭町
山田鐵工所	同
高坂鐵工所	佐世保市萬津町
新見鐵工所	同 榮町
森鐵工所	同 潮見町
毛利鐵工所	同 下京町
山領鐵工所	同 常盤町
朝鮮	
大林鐵工所	釜山富平町
仁川鐵工所	仁川港町
西條鐵工所	釜山富平町
臺灣	
山村爲平工場	基隆市三洲灣
株式會社臺灣鐵工所	高雄市
滿洲	
中村鐵工所	大連市日吉町

船用機關輸入關係會社

スルザー・ブラザーズ工業事務所 (スルザー)	神戸市神戸區京町クレセントビル
河内商會 (グレー、ケルビン、ホールスコット)	神戸市神戸區明石町一〇〇
日瑞貿易株式會社	大阪市東區北濱四
合資會社ハリマ商會 (レツドウイング、ライコミング、ジョンソン)	○ 大阪市西區阿波座上通一ノ一
安福商會	東京市京橋區橫町三丁目
イリス商會 (MAN)	東京市丸ノ内帝國生命館
株式會社エル・レイボルト商會 (オットー)	東京市日本橋區吳服橋東京建物ビル
クルツプ會社レケム事務所 (クルツプ)	東京市丸ノ内
チエルベルジス株式會社 (ベタ)	東京市麴町區有樂町三信ビル
三井物産株式會社機械部 (B & W)	東京市日本橋區本町
株式會社モーターボート商會 (カーマス、ソートニエビンド、スターリング、エビンド)	東京市京橋區銀座四丁目二

電機、無線、計器等

安立電氣株式會社	東京市麻布區富士見町三九
株式會社芝浦製作所	東京市麴町區一ノ一〇、三信ビル
東洋無線電信電話株式會社	東京市芝區西應寺町五
東京無線電機株式會社	東京市丸ノ内丸ビル
日本無線電信電話株式會社	東京市品川區大崎町
株式會社日立製作所	東京市丸ノ内郵船ビル
三菱電機株式會社	東京市丸ノ内
株式會社明電社	東京市品川區大崎町
株式會社東京計器製作所	東京市蒲田區新宿町
東京電氣株式會社	神奈川縣川崎市
富士電氣株式會社	神奈川縣川崎市
柳生商店	神戸市神戸區江戶町八四
内外化學製品株式會社	東京市芝區車町八三

油清淨器製作及販賣

巽商事株式會社 東京市丸ノ内海上ビル

株式會社日立製作所 東京市丸ノ内郵船ビル
 株式會社長瀬商會 大阪市西區立賣堀南通一丁目
 日本サプロ株式會社 大阪市北區梅田新道太平ビル
 株式會社日盛鐵工所 東京市品川區南品川二ノ四六

オイル、ガソリン類

淺野物産株式會社礦油部 東京市丸ノ内海上ビル
 小倉石油株式會社 東京市日本橋區小舟町一ノ一
 合資會社田中源太郎商店 大阪市北區樋上町、東京市丸ノ内郵船ビル、札幌市北一條西三丁目
 日本石油株式會社 東京市丸ノ内有樂館
 松方日ソ石油會社 東京市丸ノ内丸ビル
 三井物産株式會社礦油部 東京市日本橋區本町
 三菱商事株式會社燃料部 東京市丸ノ内
 梁瀨自動車株式會社礦油部 東京市日本橋
 スタンダード・ヴァキニム石油會社 橫濱市中區山下町八
 ライジングサン石油株式會社 橫濱市中區山下町五八
 日米礪油株式會社 大阪市西區西道頓堀六丁目
 丸善礪油合名會社 神戸市兵庫區北仲町一八

日本船底塗料製造所 蓮宮通三丁目
 東洋塗料製造株式會社 菅原通一丁目
 神戸ペイント株式會社 菅原通七丁目
 關西ペイント株式會社 神戸區仲町
 昭和塗料製造所 東尻池通四丁目
 スターペイント株式會社 神戸區仲町四五

東京、横濱

日本ペイント株式會社 品川區南品川四丁目
 武藏野塗料研究所 大森區大森町一丁目
 高田船底塗料株式會社 品川區下大崎
 帝國塗料株式會社 深川區木場町一五
 田中眞一商店 日本橋區箱崎町一ノ一
 不二塗料株式會社 京橋區南金六町一五
 松仙塗料店 京橋區靈岸島一丁目
 彌富商會 橫濱市海岸通四丁目

ペイント

大阪

中國塗料株式會社 西區靱下通一丁目
 合名會社藤本商店 西區日吉橋北詰北
 合名會社川上塗料製造所 西成區今池町
 鉛粉塗料株式會社 此花區朝日橋東詰
 大東塗料株式會社 北區中之島大阪ビル
 太陽ペイント株式會社 大正區福町二ノ四二
 日本ペイント株式會社 西淀川區北浦江
 中村塗料製造所 大正區福町二ノ四一
 範多商會 西區川口町
 東亞ペイント製造株式會社 西淀川區姫島町
 大阪阿部ペイント製造所 西區西野下三町
 株式會社島屋商店 港區三先町五ノ八〇
 大正ペイント株式會社 港區南境川町三丁目
 神戸塗料株式會社 水笠通五丁目

船燈信號器救命具遞信省免許製造人及免許製造品一覽表

(昭和八年九月一日現在)

昭和八年九月一日現在に於ける船燈、船燈部分品、信號器及救命具の免許製造人、免許製造品及製造免許期間は左の通り

船燈

免許製造人及製造品

▽株式會社本多商店

住所及製造免許期間

東京市京橋區八丁堀四丁目九番地四

甲種 橋燈 一號	自昭和五年三月六日
甲種 舷燈 一號	自昭和十年三月五日
甲種 白燈 一號	同右
乙種 白燈 一號	同右
船尾燈 一號	同右
紅燈 一號	自昭和五年四月二十一日
乙種 橋燈 一號	自昭和十年五月九日

名簿

甲種兩色燈一號	同右	自昭和六年五月二十一日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和六年五月二十一日
丙種白燈一號	同右	自昭和六年六月十二日
丁種白燈一號	同右	自昭和六年六月二十九日
乙種舷燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
三色燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
▽原善造		
甲種兩色燈一號	同右	自昭和五年五月十九日
乙種白燈一號	同右	自昭和五年五月十九日
乙種橋燈一號	同右	自昭和五年六月二十五日
甲種白燈一號	同右	自昭和五年六月二十五日
船尾燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
甲種橋燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
丁種白燈一號	同右	自昭和五年八月十一日
紅燈一號	同右	自昭和五年八月十一日
乙種舷燈一號	同右	自昭和五年八月十一日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年八月十一日

▽合資會社日本燈具製造所

甲種兩色燈一號	同右	自昭和六年三月四日
乙種橋燈一號	同右	自昭和六年三月四日
乙種舷燈一號	同右	自昭和六年三月四日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和六年三月四日
船尾燈一號	同右	自昭和六年三月四日
乙種白燈一號	同右	自昭和六年三月四日
丙種白燈一號	同右	自昭和六年三月四日
丁種白燈一號	同右	自昭和六年三月四日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和六年三月四日
操舵目標燈一號	同右	自昭和六年三月四日

名簿

甲種兩色燈一號	同右	自昭和六年五月二十一日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和六年五月二十一日
丙種白燈一號	同右	自昭和六年六月十二日
丁種白燈一號	同右	自昭和六年六月二十九日
乙種舷燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
三色燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年七月二十九日
▽合名會社森田商店		
甲種橋燈一號	同右	自昭和五年三月四日
甲種舷燈一號	同右	自昭和五年三月四日
甲種白燈一號	同右	自昭和五年三月四日
紅燈一號	同右	自昭和五年三月四日
船尾燈一號	同右	自昭和五年三月四日
丙種白燈一號	同右	自昭和五年三月四日
三色燈一號	同右	自昭和五年三月四日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和五年三月四日
丁種白燈一號	同右	自昭和五年三月四日
乙種白燈一號	同右	自昭和五年三月四日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和五年三月四日

▽帝國船燈株式會社

乙種橋燈一號	同右	自昭和五年九月七日
乙種舷燈一號	同右	自昭和五年九月七日
甲種橋燈一號	同右	自昭和五年九月七日
甲種舷燈一號	同右	自昭和五年九月七日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月七日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月七日
甲種白燈一號	同右	自昭和五年九月七日
乙種白燈一號	同右	自昭和五年九月七日
丙種白燈一號	同右	自昭和五年九月七日
丁種白燈一號	同右	自昭和五年九月七日
紅燈一號	同右	自昭和五年九月七日
船尾燈一號	同右	自昭和五年九月七日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年九月七日
三色燈一號	同右	自昭和五年九月七日
▽藤岡船用品製作所		
甲種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
丙種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
丁種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
乙種舷燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
三色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
▽大阪市港區九條中通四丁目四番地		
甲種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
甲種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
乙種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
丙種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
丁種白燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
紅燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
船尾燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
操舵目標燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日
三色燈一號	同右	自昭和五年九月二十九日

甲種橋燈一號	同右	自昭和七年四月五日
甲種舷燈一號	同右	自昭和七年四月六日
甲種白燈一號	同右	自昭和七年四月六日
紅燈一號	同右	自昭和七年四月六日
乙種橋燈一號	同右	自昭和七年四月六日
乙種舷燈一號	同右	自昭和七年四月六日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和七年四月六日
船尾燈一號	同右	自昭和七年四月六日
乙種白燈一號	同右	自昭和七年四月六日
丙種白燈一號	同右	自昭和七年四月六日
丁種白燈一號	同右	自昭和七年四月六日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和七年四月六日
操舵目標燈一號	同右	自昭和七年四月六日

▽阪井豐吉

大阪市西區本田三番町二四番地

乙種橋燈一號	同右	自昭和七年十月二十六日
乙種舷燈一號	同右	自昭和七年十月二十六日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和七年十月二十六日
甲種白燈一號	同右	自昭和七年十月二十六日
乙種白燈一號	同右	自昭和七年十月二十六日

▽株式會社衣笠幸七商店

大阪市港區古川町五番地

丙種白燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
丁種白燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
紅燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
船尾燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
操舵目標燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
甲種橋燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
甲種舷燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和七年十一月十八日

▽株式會社日本船用品

大阪市浪速區木津川町一丁目九番地

甲種兩色燈一號	同右	自昭和八年六月十四日
乙種白燈一號	同右	自昭和八年六月十四日
丙種白燈一號	同右	自昭和八年六月十四日
紅燈一號	同右	自昭和九年十一月二十一日
船尾燈一號	同右	自昭和九年十一月二十一日
甲種白燈一號	同右	自昭和九年十一月二十一日
甲種舷燈一號	同右	自昭和九年十一月二十一日
甲種橋燈一號	同右	自昭和九年十一月二十一日

船尾燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
操舵目標燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
乙種橋燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
乙種白燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
丙種白燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
甲種兩色燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
甲種舷燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日
乙種橋燈一號	同右	自昭和六年十一月十二日

▽函館製網船具株式會社

函館市末廣町八二番地

船尾燈一號	同右	自昭和十三年五月八日
丙種白燈一號	同右	自昭和十三年五月八日
乙種兩色燈一號	同右	自昭和十三年五月八日
甲種舷燈一號	同右	自昭和十三年五月八日
乙種橋燈一號	同右	自昭和十三年五月八日

▽合資會社岩硝子製造所

東京市深川區元加賀町一番地

甲種舷燈用入硝子	同右	自昭和四年九月十九日
甲種橋燈用入硝子	同右	自昭和四年九月十八日
甲種折射平凸形透鏡	同右	自昭和四年九月二十七日
甲種折射平凸形透鏡	同右	自昭和四年九月二十六日
三種折射平凸形透鏡	同右	自昭和四年九月二十六日

船燈部分品

免許製造人及製造品

住所及製造免許期間

信號器

免許製造人及製造品

住所及製造免許期間

甲種白燈及紅燈用三段折射平凸形透鏡	同右	自昭和四年十月十五日
信號用紅燈用入硝子	同右	自昭和四年十月十四日
紅燈用入硝子	同右	自昭和四年十月十四日
乙種橋燈用入硝子	同右	自昭和五年一月二十九日
甲種兩色燈用入硝子	同右	自昭和五年一月二十九日
三種色燈用入硝子	同右	自昭和五年五月二三日
著色燈用入硝子	同右	自昭和五年五月二三日
甲種兩色燈用入硝子	同右	自昭和六年七月十五日
乙種橋燈用入硝子	同右	自昭和六年七月十五日
著色燈用入硝子	同右	自昭和六年七月十五日
霧中號角一號	同右	自昭和五年三月八日
善造	同右	自昭和五年三月八日
株式會社本多商店	同右	自昭和十年三月七日

名簿

霧中號角一號 自昭和五年七月十九日

▽合資會社日本燈具製造所 大阪市港區富島町五〇番地

霧中號角一號 自昭和六年三月五日

霧中號角二號 自昭和七年七月四日

救命浮環一號 自昭和十二年六月三十日

▽石原 一 大阪市東淀川區北川口町六三

火榴 彈 自昭和五年六月十八日

信號 箭 自昭和十年九月十七日

救命浮環一號 自昭和十年九月十六日

▽白井源吉 大阪市東淀川區十三西ノ町一

火榴 彈 自昭和五年六月三十日

信號 箭 自昭和十年六月二十九日

救命浮環一號 同右

▽帝國船燈株式會社 大阪市港區九條中通四丁目四

霧中號角 自昭和五年九月八日

▽合名會社森田商店 大阪市西區本町通二丁目四

霧中號角一號 自昭和六年一月十九日

▽株式會社日本船用品製作所 大阪市浪速區木津川町一丁目

霧中號角一號 自昭和六年十二月十七日

▽阪井豐吉 大阪市西區本町三番町二四番

霧中號角一號 自昭和七年十月二十七日

救命浮環一號 自昭和十二年十月二十六日

▽函館製網船具株式會社 函館市末廣町八二番地

霧中號角一號 自昭和八年五月九日

救命器

免許製造人及製造品 住所及製造免許期間

▽富本富次郎 東京市京橋區湊町二丁目一

救命浮環三號 同右

▽阪井豐吉 大阪市西區本町三番町二四番

救命浮環二號 自昭和七年四月二日

救命浮環一號 自昭和十二年四月五日

▽株式會社日本船用品製作所 大阪市浪速區木津川町一丁目

救命浮環一號 自昭和六年八月四日

救命浮環二號 自昭和十一年八月三日

▽喜瀨竹次郎 大阪市此花區大野町二丁目六

救命浮環一號 自昭和九年十月二十二日

救命浮環二號 自昭和八年二月二十二日

救命浮環三號 自昭和十三年二月二十二日

救命浮環四號 自昭和十一年三月十八日

▽合資會社日本燈具製造所 大阪市港區富島町五〇番地

救命浮環一號 自昭和七年八月二十七日

名簿

霧中號角一號 自昭和五年七月十九日

▽合資會社日本燈具製造所 大阪市港區富島町五〇番地

霧中號角一號 自昭和六年三月五日

霧中號角二號 自昭和七年七月四日

救命浮環一號 自昭和十二年六月三十日

▽石原 一 大阪市東淀川區北川口町六三

火榴 彈 自昭和五年六月十八日

信號 箭 自昭和十年九月十七日

救命浮環一號 自昭和十年九月十六日

▽白井源吉 大阪市東淀川區十三西ノ町一

火榴 彈 自昭和五年六月三十日

信號 箭 自昭和十年六月二十九日

救命浮環一號 同右

▽帝國船燈株式會社 大阪市港區九條中通四丁目四

救命浮環三號 同右

▽阪井豐吉 大阪市西區本町三番町二四番

救命浮環二號 自昭和七年四月二日

救命浮環一號 自昭和十二年四月五日

▽株式會社日本船用品製作所 大阪市浪速區木津川町一丁目

救命浮環一號 自昭和六年八月四日

救命浮環二號 自昭和十一年八月三日

▽喜瀨竹次郎 大阪市此花區大野町二丁目六

救命浮環一號 自昭和九年十月二十二日

救命浮環二號 自昭和八年二月二十二日

救命浮環三號 自昭和十三年二月二十二日

救命浮環四號 自昭和十一年三月十八日

▽合資會社日本燈具製造所 大阪市港區富島町五〇番地

救命浮環一號 自昭和七年八月二十七日

名簿

救命胴衣林式
救命浮環一號

同右
同右

廣井商店

大阪市南區高津四番町七六番地

救命胴衣廣井式
A型一號
救命浮環一號

自昭和七年七月十一日
至昭和十二年七月十一日
同右

小川工業所

大阪市西區川口町一二番地

救命胴衣小川式

自昭和四年九月二十六日
至昭和九年九月二十五日

藤岡繁藏

大阪市西區本田町通三丁目四番地

救命浮環一號

自昭和八年十月二十七日
至昭和八年十月二十六日

救命浮環製造合資會社

大阪市西區本田三番町二四

救命浮環一號

自昭和五年九月二十三日
至昭和十年九月二十二日

東善兵衛

大阪市港區壽町三丁目二一

救命浮環

自昭和五年十月二日
至昭和十年十月一日

和田治郎吉

大阪市港區九條南通三丁目二七番地

救命浮環一號

自昭和六年十一月十六日
至昭和十一年十一月十六日

兒島竹松

和歌山縣有田郡箕島町小豆島
字辰濱二三一三番地

救命浮環二號

自昭和四年二月六日
至昭和九年二月五日

納庄義光

兵庫縣加古郡神野村神野一二
九七番地

救命浮環一號

自昭和八年三月三日
至昭和十三年三月二日

大阪船具商組合員

(昭和八年三月現在)

- 總取 藤本 伊八
- 副取 上原 伊平
- 會計 木村 敬二
- 監督 橋本 德三
- 同 竹島 佐太郎
- 同 笹村 竹造
- 同 坂本 盛一

今庄船具店 (イロハ順) 西區南堀江一番町一二

名簿

石井孝太郎

西區薩摩堀北之町

井上好三郎

同區立賣堀北通六丁目

ミドリ商會

港區大正橋西詰

井關作次郎

同區安治川通二丁目

泉太船具店

同區南安治川通二丁目

泉辰商店

西區南堀江二番町

橋本德三郎

同區新町南通五丁目

合資會社バンデン商會

同區梅本町五

橋本正治

港區大正橋西詰南入

ナニハ船具店

同區三條通三丁目

原田商會

西區南堀江通六丁目

林福合資會社

港區南安治川通三丁目

日東商事株式會社

同區南安治川通二丁目

日本製網合名會社

同區南境川町三丁目

日本ペイントコーポ部

西區新町南通四丁目

丹羽船燈製造所

同區幸町五丁目

兒子長次郎

港區南安治川通一丁目

西尾善吉

同區九條通三丁目

日本漁網船具株式會社

北區堂島濱通一丁目(堂島ビ
ルディング内)

大漁出張所

西區立賣堀北通三丁目

東洋製網株式會社

大漁出張所

合名會社

浪速區惠美須町三丁目

巴パッキング製造所

西區立賣堀北通七丁目

東芝貫造

港區北境川町三丁目

中央製網合資會社

西區本田通三丁目

於勢佐兵衛

同區西長堀南通四丁目

大阪海事株式會社

同區新町南通四丁目

大阪パッキング商會

同區岩崎町五六

小笠原商店

港區南安治川通三丁目一

大野猪之吉

同區五條通一丁目

尾崎甚吾

東區南久太郎町四丁目

和田庄助

西區本田通二丁目一〇一

合資會社神谷營業部

南區難波新地六番丁一二
(南海ビル二階二〇七號)

關西製網株式會社

浪速區櫻川町二丁目

金田製網所

西成區出城通四丁目

カナエパッキング

西區島津町

製造株式會社

同區薩摩堀北之町

吉田惣次郎

港區北境川町四丁目

吉田熊雄

西區本町三番町

合資會社吉川製油所

此花區下福島二丁目

横田商店

此花區下福島二丁目

田中章博商店

此花區下福島二丁目

田中船具店 西區薩摩堀南之町
 合資會社竹島商店 浪速區木津川町
 谷村利兵衛 港區南安治川通二丁目
 大東製網株式會社 同區福町二丁目
 竹原新次 同區境川町一丁目
 大五商行 西區北堀江一番町
 谷川林之助 浪速區木津川町一丁目
 高野安吉 西區本田通一丁目
 津田外吉 同區北堀江上通五丁目
 土屋帆布店 東區橫堀二丁目
 長野百太郎 港區魁町五丁目
 中島市郎 浪速區木津川町一丁目
 村田源之助 同區木津川町一丁目
 上原伊平 西區立賣堀北通六丁目
 魚住船具店 同區南堀江一番町
 上原清七 浪速區木津川町一丁目
 上野春夫 港區三軒家濱通一丁目
 合資會社矢野テント商會 西區南堀江一番町
 山崎佐次郎 同區南堀江三番町
 山本貫度 同區西道頓堀通六丁目
 山岡船具店 港區尻無川北通四丁目

前田芳介 西區南堀江二番町
 合資會社松谷船具店 同區薩摩堀北之町
 合資會社眞下商店 港區抱月町三丁目
 麻藤船具店 同區三條通四丁目
 眞島榮吉 西區西長堀南通五丁目
 前岡製網株式會社 港區泉尾濱通三丁目
 松原與三郎 西區西道頓堀通六丁目
 啓虎勝治良 港區南安治川通二丁目
 合名會社藤本商店 西區南堀江一番町
 藤田福松 港區八雲町二丁目
 古橋芳輔 西區靱北通二丁目
 合名會社越原市松 同區南堀江一番町
 小泉正平 港區三軒家濱通一丁目
 帝國ベイント株式會社 同區抱月町一丁目
 赤尾保商店 西區立賣堀南通六丁目
 合資會社有田製網所 同區島津町
 有田爲七 同區南堀江三番町
 日外喜代平 港區尻無川北通六丁目
 直退商店 西區北堀江二番町
 笹村製網所 同區阿波堀通五丁目
 坂口淺吉 同區九條中通四丁目

合名會社木村船具店 西區南堀江一番町
 木村商店 港區尻無川北通二丁目
 株式會社衣笠幸七商店 同區古川町
 北村末次郎 西區靱上通二丁目一六
 三原儀三郎 同區幸町通五丁目
 三木笑坂館 此花區玉川町三丁目
 下津富三郎 西區松島町二丁目
 株式會社島屋商店 港區三先町五丁目
 平澤治郎兵衛 同區安治川通一丁目
 合名會社ヒキタ商會 西區梅本町
 志幸鐵彌 港區尻無川北區二丁目
 株式會社守谷商會 西區立賣堀北通六丁目
 大阪支店 同區南堀江一番町
 杉原時三 同區西長堀北通五丁目
 營敬一商店 同區西長堀北通五丁目
 須佐美船具店 港區三條通四丁目
 末木幸二郎 西區本田三番町
 須川商店 同區新町南通三丁目

橫濱船具商組合員

組合長 竹元信義

名簿篇

副組合長 矢澤助治郎
 西大條 孚
 土橋留吉 中區蓬萊町三ノ一〇四
 金子勝次郎 同區花咲町四ノ一一六
 嘉山春吉 同區住吉町六ノ七八
 片倉敏勝 同區石川一丁目
 川合政雄 神奈川區平沼町二ノ一〇〇
 吉川伊兵衛 同區平沼町二ノ二一
 垂見大太郎 同區高島通四ノ四一
 大胡祐養 同區榮町二ノ一六
 田中貞次郎 同區榮町三ノ四四
 立野彦太郎 同區榮町三ノ七〇
 中越廣吉 中區花咲町
 成石榮三商店 同區榮町二ノ二六
 村井重吉 同區住吉町三ノ三三
 上田一郎 同區濱松町三八
 松本吉次郎 同區壽町一ノ五六
 藤代五郎 同區花咲町六丁目一四五
 小谷文三 同區住吉町六ノ六八
 小林茂吉 神奈川區榮町三ノ七一
 三國屋船具店 中區花咲町四ノ一〇六
 同區元濱町二ノ一〇

宮岡亦三郎 神奈川區榮町三ノ四一
 三寶商事株式會社 中區本町六ノ五五
 志村忠信 神奈川區平沼町二丁目八三
 菱沼彌惣吉 同區高島通一丁目
 平井商會 中區不老町一ノ一一
 森野金次郎 同區櫻木町六ノ三二
 鈴木甚兵衛 同區櫻木町七丁目四〇

船用品業者

大阪

岩堀船底塗料 港區大正通五丁目
 日東商事株式會社 同 南安治川通二丁目
 藤本商店 西區南堀江一番町
 合名會社木村船具店 同
 松谷船具店 同 薩摩堀北之町
 象源三郎商店 同 松島町二丁目
 大阪海事株式會社 同立賣堀南通六丁目
 魚住船具店 同南堀江一番町
 阪井豐吉商店 同本田三番町

日本船燈製造所 港區富島町
 森田商店 西區本田通二丁目
 吉原定次郎商店 北區中之島三丁目
 近江帆布株式會社 東區淡路町三丁目
 松原製作所 西區西道頓堀六丁目
 泉太船具店 港區安治川通二丁目
 島津兄弟商會 同 一丁目
 岸上商會 西區新町南通五丁目
 於勢佐兵衛商店 同 本田通三丁目
 尾崎商會 同 松島町二丁目
 越原商會 同 堀江一番町
 製合會社日之出バーナ 浪速區稻荷町二丁目

神戸

日本測器株式會社 下山手通九丁目二七六
 井上信次商店 西出町二二六
 西田船具店 同 二四一
 豐田船具店 同
 加藤製帆店 同 九四
 橫山商店 榮町一丁目
 吉岡嘉兵衛商店 小物屋町

東京・横濱

大藤船具店 東出町三丁目
 坂野商會 播磨町一七
 宮地船具店 西出町
 鈴木海事商會 榮町五丁目一八
 小西龜三郎商會 東川崎町
 昭榮商會 加納町五丁目三宮驛前ビル

日本機裝株式會社 芝區白金三光町一五九
 磯村合名會社 同 櫻田本郷町
 東京船具合資會社 京橋區本港町
 飯田商店 深川區猿江町五丁目
 石川惣太郎商店 京橋區八丁堀三丁目
 原善造商店 同 東湊町一丁目
 手塚商店 同 船松町五
 紀伊國屋 深川區相川町
 鈴木富次郎商店 芝區芝口二
 三宅テント商會 京橋區新港町
 彌富商會 橫濱市海岸通四丁目
 三寶商事株式會社 同 本町六丁目七七
 三國船具店 同 櫻木町六丁目三二

本州各地

鈴木船具店 同 海岸通四丁目一九
 杉本船具店 同 元濱町一丁目七
 中村商會 同 海岸通四丁目一六
 橫濱帆布株式會社 同 久保町一三一〇
 函館船具製網支店 青森港安方町
 登坂久吉 新潟市入舟町
 藤井禮治 同
 小林甚次郎 同
 佐藤吉次郎 同
 鈴木住平 同 上大川前通
 大石源七商店 靜岡縣榛名郡日羽村
 伏木船具用品株式會社 富山縣伏木港
 中村船具出張所 同 中伏木
 海老船具店 同
 鹿渡船具店 石川縣七尾港
 池田商事株式會社 廣島縣尾道市土堂町
 株式會社旭商會 同
 小西悅三 同
 鹽飽料一 廣島市宇品

石堂甚松 同
 横山商店出張所 下關市入江町
 丸富商會 同
 瓜生商會 同
 日本漁網船具會社 同
 岬之町

九州各地

マシシ商會 門司市祝町
 永島商會 同
 淺川商店 同
 池田船具店 港町二
 池田彌一船具店 若松市本町二丁目
 桂清船具店 同
 永島船具店支店 同
 株式會社橋本商會 同
 エビス屋船具店 長崎市元船町
 林船燈製造所 同
 坂梨商事株式會社 同
 金伊商店 三池港三里
 鹿兒島市生產町

北海道・朝鮮

函館製網船具株式會社 函館市末廣町

共隆製網所 東京市城東區北砂町四丁目一
 五三九
 北海道製網株式會社 北海道札幌市豊平町六一
 市川製網株式會社 愛知縣寶飯郡形原町
 稻葉商店 同
 岡本製網合名會社 同
 山崎製網所 同
 伊藤製網所 同
 野田製網所 同
 山田製網所 同
 近藤製網所 同
 加藤商會製網部 同
 野田龜製網所 同
 東亞製網株式會社 同
 東芝貫藏商店 同
 大阪製網合資會社 同
 沖田製網大阪支店 同
 關西製網株式會社 同
 大東製網株式會社 同
 高野安吉商店 同
 前岡製網株式會社 同

北洋漁業船具株式會社 同
 函館船具合資會社 同
 金森船具店 同
 函館船具製網會社支店 同
 川守田商店 同
 栗林商會 同
 檜崎船具合名會社 同
 田邊商店 同
 佐々木合名會社 同
 佐々木造船具店 同

マニラロープ商

日本電線株式會社製網部 東京市向島區寺島町二丁目八
 東京製網株式會社 同
 加納製網所 同
 吉田商店東京支店 同
 谷村製網會社 同
 八坂商事株式會社 同
 帝國製網株式會社 同

合資會社有田製網所 同
 笹村製網所 同
 佐々木兄弟製網場 同
 水谷製網所 同
 株式會社守谷商會大阪支店 同
 藥師製網所 同
 阪神製網所 同
 東京製網兵庫工場 同
 合資會社吉岡商店製網部 同
 九州製網所 同
 松屋商店 同
 前岡製網株式會社 同
 門司工場 同
 朝鮮製網株式會社 同

タローロップ商

黒川製網所 同
 好井製網工場 同
 新丸製網所 同

ワイヤロープ商

東京製綱株式会社 東京市日本橋區吳服橋三ノ五
 東洋製綱會社出張所 同 京橋區越前堀一ノ三
 合資會社清田復太郎商店 同 日本橋區小傳馬町三ノ一
 合資會社東京杉本製綱所 同 京橋區新川町二ノ一
 日本鐵線鋼索株式會社 大阪市西區立賣堀南通五ノ一
 堀江製綱所 同 港區八雲町五丁目五
 東洋製綱株式會社 同 西區立賣堀北通三ノ四
 東芝貫藏商店 同 西區立賣堀北通七丁目
 中央製綱合資會社 同 港區北境川町三丁目
 關西製綱株式會社 同 南區難波新地南海ビル
 二〇七
 金田製綱所 浪速區櫻川町一ノ一〇
 六
 山西商店製綱所 西區本田三番町電停前
 帝國製綱合名會社 同 西區北堀江上通四ノ一
 菊川製綱所 同 西區南堀江下通三ノ三
 合資會社北山商店 同 大正區大正通一ノ二七
 合資會社下伊豆商店 同 西區立賣堀北通六ノ六
 柴谷製綱合名會社 同 港區南境川町二丁目一

株式會社守谷商會大阪支店 同 西區立賣堀北通六丁目
 森陰製綱所 同 港區繁榮町一ノ九
 杉藤製綱所 同 港區繁榮町一ノ九
 日本鐵線鋼索株式會社 兵庫縣尼ヶ崎市外大庄村道童
 東京製綱株式會社販賣店 同 下關市西南部町四三
 東京製綱小倉工場 福岡縣小倉市砂津
 青森製綱株式會社 青森港博勞町

船主

東京、横濱

萬成汽船株式會社 日本橋區松通二ノ一
 日本郵船株式會社 丸ノ内
 日清汽船株式會社 同
 日本共同汽船株式會社 同
 日魯漁業株式會社 同
 日本石油株式會社 同
 日本合同工船漁業株式會社 同
 日本タンカー株式會社 同
 日本商事株式會社 日本橋區中洲町
 日本セメント株式會社 麴町區永樂町
 西脇 健 治 牛込區市ヶ谷仲之町
 株式會社砲運丸運搬部 丸ノ内
 北海道炭礦汽船株式會社 麴町區八重洲町一丁目
 東洋汽船株式會社 丸ノ内
 東京灣汽船株式會社 京橋區新船松町
 東京サルヴェージ株式會社 丸ノ内

千代田汽船株式會社 同
 小倉石油株式會社 日本橋區小船町
 小倉 彦 吉 同 濱町
 樺太汽船株式會社 丸ノ内
 鑄木商會 丸ノ内二丁目
 大洋漁業合資會社 丸ノ内
 袖浦汽船株式會社 日本橋區吳服町四ノ一
 津久茂商會 丸ノ内二丁目 八重洲ビル
 南洋郵船株式會社 京橋區木挽町一〇ノ一
 成宮汽船株式會社 日本橋區日本橋通二丁目一
 宇都宮回漕店 京橋區銀座八丁目一
 栗林商船株式會社 丸ノ内
 松島 肇 芝區白金志田町七
 國際汽船株式會社 丸ノ内(興銀ビル)
 國際工船漁業株式會社 同
 旭石油株式會社 同
 共立汽船株式會社 日本橋區室町二丁目
 佐藤 商 店 丸ノ内一丁目
 三陽 社 丸ノ内 海上ビル
 近海郵船株式會社 丸ノ内
 九州炭礦汽船株式會社 同

名簿篇

北樺太石油株式會社 同
 三井物産株式會社 日本橋區室町二丁目
 三菱商事株式會社船部 丸ノ内
 水梨事務所 同
 都汽船株式會社 同
 昭興海運株式會社 日本橋區吳服橋二丁目
 日之出汽船株式會社 麴町區丸ノ内
 須田市三郎 京橋區本港町
 帝國船舶株式會社 橫濱市中區山下町

大阪

池田商事株式會社 北區中之島七丁目
 原商事株式會社 西區江戸堀北通一丁目
 濱口汽船合資會社 同 西長堀北通二丁目
 原田汽船株式會社 北區中之島四丁目
 林汽船株式會社 西區立賣堀北通六丁目
 白洋汽船株式會社 同 北堀江四丁目
 豐彦汽船株式會社 同 立賣堀北通四丁目
 東洋捕鯨株式會社 同 川口町
 千歲汽船株式會社 南區安堂寺橋通一丁目
 大阪商船株式會社 北區中之町宗是町

尾崎汽船株式會社 西區本田三番町
 大家商事株式會社 同 幸町通二丁目
 太田 港區三條通
 大家船舶部 西區靱南通 日清ビル
 小野商事合名會社 西區千本通一丁目
 岡田海運商會 北區宗是町 大ビル
 笠原商事株式會社 西區西長堀南通三丁目
 田中商事株式會社 北區小松原町
 田中汽船鐵業株式會社 同 空心町一丁目
 大信汽船株式會社 同 堂島濱通二丁目
 田淵岩太郎 港區富島町三
 田淵建樹 西區本田三番町
 高橋小三郎 天王寺區烏ヶ辻町
 園田元一 西區西長堀北通
 名村汽船合資會社 港區今木町二丁目
 右近商事株式會社 西區西長堀北通五丁目
 上野汽船合資會社 東區道修町三丁目
 靱商船株式會社 住吉區橋本町一五
 山本汽船株式會社 南區安堂寺橋通一丁目
 山本商事株式會社 港區安治川通二丁目
 山科良夫 西區北堀江六丁目

神戸

矢吹船舶部 同 靱南通二丁目
 藤岡貞市 同 本田通二丁目
 帝國サルベージ株式會社 同 土佐堀上通一丁目
 尼崎汽船部 港區富島町
 佐野川谷安太郎 住吉區北加賀屋町
 岸本汽船株式會社 西區南堀江通五丁目
 鹽崎汽船部 住吉區旭町一丁目
 下村汽船株式會社 北區中之島 大阪ビル
 廣海商事株式會社 西區江ノ子島東ノ町
 森平汽船株式會社 西區新町南通四丁目
 攝陽商船株式會社 港區安治川通一丁目
 攝津商船株式會社 北區中之島 大阪ビル
 神東興産株式會社 府下豐能郡麻田村

石原産業海運合資會社 海岸通二丁目
 飯野汽船株式會社 仲町 興銀ビル
 乾合名會社 海岸通三丁目
 泉谷義一 神若通三丁目
 橋谷株式會社 下山手通六丁目
 濱根商店 海岸通二丁目

名簿篇

橋本汽船株式會社 同
 日本汽船株式會社 播磨町一七
 日本食鹽回送株式會社 北長狹通五丁目
 日成海運株式會社 明石町三二
 北洋汽船株式會社 北長狹通五丁目
 東和汽船株式會社 海岸通三丁目
 戶田汽船株式會社 同
 東亞商事株式會社 小物屋町四八
 中外商船株式會社 明石町三二
 岡田信吉 熊内町二丁目八七
 岡崎汽船株式會社 江戶町一〇〇(假營業所)
 大關汽船株式會社 仲町三五
 貝島商業船舶部 明石町三二
 勝田汽船株式會社 仲町二七
 川崎造船部 東川崎町
 川崎汽船株式會社 海岸通八
 甲斐綠商店 榮町二丁目
 片野汽船合名會社 同
 太平洋海運株式會社 京町八一
 田中國太郎 七番丁四五
 高田照兵衛 相生町

名簿篇

大福汽船株式會社 浪花町二六
 武田確忠 前町
 第一水産株式會社 榮町六丁目
 大同商船株式會社 中山手通四丁目
 泰運汽船合資會社 元町
 筒井清松 仲町三五 十五銀行ビル
 内外汽船株式會社 北長狭通五丁目
 中村 明石町三二
 村尾汽船合資會社 榮町四丁目
 上地株式會社 海岸通二丁目
 内田汽船株式會社 仲町四五
 植田光次郎 山本通四丁目
 武庫汽船株式會社 三宮町三丁目
 野口汽船株式會社 海岸通二丁目
 日下部汽船株式會社 明石町三一
 山下汽船株式會社 榮町二丁目
 山本商店 海岸通三丁目
 松岡汽船株式會社 播磨町一七
 町田商會 海岸通二丁目
 松川菱商會 榮町三丁目
 深澤増吉 仲町四五 内田ビル

福洋汽船株式會社 明石町三二
 福徳汽船株式會社 榮町通二丁目
 扶桑海運株式會社 仲町 十五ビル
 富士商船株式會社 海岸通二丁目
 五光商會 仲町四五
 甲南汽船株式會社 同
 神戸棧橋株式會社 東町
 神戸汽船株式會社 榮町二丁目
 神戸商船株式會社 海岸通二丁目
 興運汽船株式會社 榮町通二丁目四七
 江崎禎三 東須磨下兼廣一地ノ一一
 帝國汽船株式會社 仲町二七
 青木音松 西須磨字下今池
 阿部商會 京町七六
 亞細亞海運株式會社 仲町二七
 佐藤國商店 海岸通二丁目
 三寶汽船株式會社 海岸通三丁目
 沙河汽船株式會社 明石町三二
 共同漁業株式會社 古湊通四丁目二五
 明治海運株式會社 明石町三二
 三井物産船舶部 海岸通三

名簿篇

三林商會 海岸通三丁目
 嶋谷汽船株式會社 明石町一八
 神 戶場町三六
 神港汽船株式會社 播磨町一六
 昭和商船株式會社 明石町三二
 昭榮汽船株式會社 海岸通二丁目
 昭和汽船株式會社 前町一八
 松陽汽船株式會社 中尾町
 白阪汽船株式會社 仲町四五
 清水商會船舶部 榮町三丁目
 平出商事株式會社 江戸町一〇〇
 日吉海運株式會社 海岸通二丁目
 日高和一郎 浪花町二六
 菅谷株式會社 元町三丁目
 守石合名會社 榮町通二丁目八八
 關口株式會社 榮町三丁目
 八馬汽船株式會社 兵庫縣西宮市石在町
 辰馬汽船株式會社 同 本町
 吾妻汽船株式會社 同 武庫郡大社村
 赤井常吉 同

井上知一 函館市
 林康三 船見町五八
 橋本捨次郎 富岡町
 西出商事株式會社 西濱町一九
 西野吉太郎 壽町
 千島汽船株式會社 仲濱町
 小川合名會社 西濱町一五
 和田權治郎 青柳町
 函館海運株式會社 東濱町
 函青汽船株式會社 豐川町五六
 金森商船株式會社 船場町
 柿野汽船合資會社 大場町
 加能汽船株式會社 仲濱町
 武富平作 谷地頭町
 高橋善平 西濱町
 成田勝太郎 仲濱町
 埜邑 同
 山崎汽船株式會社 東濱町二
 太平洋漁業株式會社 西濱町

增谷汽船株式會社 幸町四
 松田吾一 東濱町
 小熊商店 仲濱町三
 藤村篤治 辨天町
 青塚喜七郎 仲濱町
 三好治太郎 船場町三

小樽

大上商船株式會社 南濱町五丁目
 板谷商船株式會社 色内町六丁目
 小樽商船株式會社 南濱町四丁目
 大西慎二 色内町五丁目
 山本船部 南濱町
 增田久五郎 山之上町
 藤山海運株式會社 北濱町五丁目
 二葉商會 色内町八丁目
 荒田太吉 同 七丁目
 佐藤留三郎 同 六丁目
 佐藤卯助 同
 酒井秀次 稻穂町七丁目
 木村圓吉 港町三一

新湯汽船株式會社 同 下大川前通七
 鍵富三作 同 上大川前通
 片桐寅吉 同 一二
 直江津商船株式會社 新湯縣直江津町
 石油共同販賣所 同 新津町
 佐渡商船株式會社 同 佐渡郡兩津町
 大家善太郎 同 福井縣雄島村
 南勇太郎 同 坂井郡雄島村
 大家善太郎 同
 三陸汽船株式會社 同 岩手縣釜石町
 東北商船株式會社 同 青森市濱町
 竹内佐一郎 同 愛知縣知多郡龜崎町
 松本汽船株式會社 同 秋田縣舟川港町
 中川汽船株式會社 同 鳥取縣境港
 岡田汽船株式會社 同 同 岩美郡大岩村
 飯野商事株式會社 同 同 京都府佐波郡富海村
 石原合名會社 同 同 京都市下京區大字吉祥院
 隱岐汽船株式會社 同 同 鳥根縣西郷町
 藤田慎造 同 同 三原村
 大崎汽船會社 同 同 山口縣大島郡安下庄町

北日本汽船株式會社 南濱町四丁目
 鹽田安藏 入舟町
 嶋谷商船株式會社 南濱町五丁目

北海道各地樺太

澤口汽船鐵業會社 後志國岩内町
 東海汽船株式會社 釧路市西幣舞

本州各地

太湖汽船株式會社 大津市白玉町
 江口汽船株式會社 名古屋市中區正木町
 東邦汽船株式會社 石川縣
 尾形商事會社 山形縣西田川郡加茂町
 北陸汽船株式會社 富山市惣曲輪
 馬場合資會社 富山縣東岩瀨町
 本郷伊吉郎 同 同中通
 荻布海商株式會社 同 高岡市中川原町
 大北汽船株式會社 同 新湊町六渡寺
 高辻榮太郎 同 射水郡伏木町
 橋式會社 同 高岡市
 樂清一郎 同 新湯市東堀前通

四國

入江梯三 同 佐波郡富海村
 瀬戸内商船株式會社 尾道市東御所町
 秋田三一 同 下關市東南部町
 株式會社林兼商店 同 竹崎町
 日本運輸汽船株式會社 同 外濱町
 長井運輸合資會社 同 西南部町
 沖ノ山炭鐵株式會社 同 宇部郡大字小串
 中川爲次郎 同 廣島縣木ノ江町
 日本冷蔵海運株式會社 同 廣島市宇品町
 青木榮藏 同 佐世保市平盤町
 白井新三郎 同 廣島縣豐田郡中野村
 中崎勳次 同
 石崎汽船株式會社 同 愛媛縣三津濱町
 宇和島運輸株式會社 同 宇和島市暨新町
 株式會社八木本店 同 波止濱町
 八木通重 同 同
 阿波國共同汽船株式會社 同 德島市堺裏町
 株式會社入交商店 同 高知市竹代町
 土佐同盟汽船株式會社 同 潮江

川崎敬次郎 同 種崎町
 松川菱商會 同 潮江
 白井商店船舶部 同 本町筋
 住友別子鑛山株式會社 愛媛縣新居郡新居濱

九州各地

橋本久四郎 長崎市
 松本梅三郎 同 江戶町
 松隆汽船合資會社 同 同
 澤山汽船株式會社 同 大浦町
 九州商船株式會社 同 元船町五丁目
 北九州商船株式會社 長崎縣嚴原町
 朝日商會 佐賀市大字松原町
 福田慶四郎 同
 鶴丸廣太郎 同 若松市紺屋町
 野口爲太郎 同 三内町
 若松築港株式會社 同 東海岸通
 博多灣築港株式會社 福岡縣博多
 博多灣鐵道株式會社 同 西戶崎
 九州商船株式會社 福岡市千年町三丁目

龍王汽船株式會社 東郷町
 遼東汽船株式會社 同 山縣通
 大連東和汽船株式會社 同 同
 桂汽船株式會社 同 同
 海通公司 同 同
 笠原合資會社 同 敷島町
 關東汽船合資會社 同 同
 大連汽船株式會社 同 山縣通一九九
 合資會社辰馬商會 同 紀伊町
 大連佐藤國汽船會社 同 山縣通
 田中汽船合資會社 同 同
 大正汽船株式會社 同 同
 大連高橋合資會社 同 同
 高橋利吉 同 大江町
 大正海運株式會社 同 山縣通
 大華汽船株式會社 同 同
 植田汽船合資會社 同 同
 山下汽船合資會社 同 寺內通
 山本海運株式會社 同 山縣通
 黑姬汽船株式會社 同 同
 矢吹合名會社 同 同

朝鮮

鹿兒島郵船株式會社 鹿兒島市汐見町
 山下幸左衛門 同 生産町
 鹿兒島商船株式會社 同 汐見町
 大洋商船株式會社 同 生産町
 大島商船株式會社 同 鹿兒島縣大島郡名瀬町
 巴 同 門司市大字門司
 山九運輸株式會社 同 棧橋通

朝鮮郵船株式會社 京城光化門通二一
 朝鮮汽船株式會社 釜山
 北鮮炭鐵汽船株式會社 清津
 武久剛二 釜山
 荻布宗太郎 仁川

大連
 石原産業海運株式會社 山縣通
 日滿汽船株式會社 同 寺內通
 日華汽船合資會社 同 同
 東海汽船株式會社 同 同
 戶田汽船株式會社 同 山縣通

海事關係官公署及團體

松浦汽船株式會社 加賀町三四
 福原汽船株式會社 同 山縣通
 三陽 同 同
 小喜多鐵雄 同 同
 萬成汽船合資會社 同 同
 共同汽船合資會社 同 同
 眞盛汽船株式會社 同 加賀町
 南滿鐵道株式會社 同 公園町
 吾妻汽船合資會社 同 山縣通
 北支那汽船株式會社 同 同
 沙河汽船株式會社 同 同
 三木有三 同 花園町五三

遞信省管船局船舶課 東京市麴町區大手町
 東京遞信局海事部 同 京橋區明石町
 同 橫濱出張所 同 橫濱市海岸通
 同 浦賀出張所 同 神奈川縣浦賀町
 同 新潟出張所 同 新潟市
 名古屋遞信局海事部 名古屋

名簿

同	伏木出張所	富山縣射水郡伏木町
同	大阪逓信局海事部	大阪市中之島
同	神戸出張所	神戸市海岸通
同	相生出張所	兵庫縣赤穂郡相生町
同	高知出張所	高知縣土佐郡潮江村
同	撫養出張所	德島縣撫養町
同	廣島逓信局海事部	廣島縣御調郡糸崎町
同	木ノ江出張所	同豊田郡東野村木ノ江
同	玉出張所	岡山縣兒島郡日比町玉
同	三津濱出張所	愛媛縣温泉郡三津濱町
同	境出張所	鳥取縣西伯郡境町
同	熊本逓信局海事部	門司市
同	下關出張所	下關市
同	長崎出張所	長崎市
同	三池出張所	福岡縣大牟田市
同	鹿兒島出張所	鹿兒島市
同	仙臺逓信局海事部	宮城縣牡鹿郡石巻町
同	札幌逓信局海事部	函館市
同	小樽出張所	小樽市
同	朝鮮總督府逓信局海事課	京城府光化門通
同	仁川海事出張所	仁川

同	釜山海事出張所	釜山
同	鎮南浦海事出張所	鎮南浦
同	新義州海事出張所	新義州
同	元山海事出張所	元山
同	木浦海事出張所	木浦
同	清津海事出張所	清津
同	臺灣總督府逓信部海事課	臺北市書院町二丁目
同	基隆海事出張所	基隆哨船頭
同	高雄海事出張所	高雄市新濱町
同	關東廳海務局	大連市埠頭
同	鐵道省運輸局船舶課	東京市麴町區丸ノ内
同	門司鐵道局船舶課	門司市大字門司
同	札幌鐵道局船舶課	札幌市北五條西四丁目
同	陸軍運輸部	廣島市宇品町
同	海軍省艦政本部	東京市麴町區霞關
同	農林省水產局海洋課	同 麴町區大手町
同	文部省航海練習所	同 麴町區大手町
同	帝國海事協會	同 麴町區丸ノ内東京海上
同	橫濱出張所	同 麴町區丸ノ内東京海上
同	大阪出張所	同 麴町區丸ノ内東京海上
同	神戸出張所	同 麴町區丸ノ内東京海上

名簿

同	因島出張所	廣島縣御調郡因島土生町
同	門司出張所	門司市棧橋通郵船ビル
同	長崎出張所	長崎市千馬町一ノ四大阪商船
同	函館出張所	函館市西濱町一八
同	大連海務協會	大連市寺内通
同	日本船主協會	神戸市明石町三二明海ビル
同	日本海事檢定協會	神戸市海岸通三丁目
同	日本海員救濟會	東京市京橋區明石町五一
同	帝國水難救濟會	同 深川區佐賀町一丁目一
同	海軍協會	同 麴町區丸ノ内郵船ビル
同	港灣協會	同 麴町區丸ノ内郵船ビル
同	神戸海運集會所	同 麴町區丸ノ内郵船ビル
同	海事研究會	同 麴町區丸ノ内郵船ビル
同	海員協會	同 麴町區丸ノ内郵船ビル
同	近藤記念海事財團	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル
同	三火會	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル
同	二火會	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル
同	郵船機關士會	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル
同	對米船舶提供記念財團	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル
同	船舶改善協會	東京市麴町區丸ノ内郵船ビル

造船協會阪神俱樂部

神戸市山手通八丁目一八〇海員協會内

昭和九年六月二十五日印刷
昭和九年六月三十日發行

不許
複製

定價 貳圓五拾錢

東京市芝橋區柏木三丁目三番
東京市京橋區京橋二ノ二

編輯並發行
印刷人 能勢行藏

東京市芝橋區西久保巴町四二
印刷所 酒井印刷所

發行所
東京市京橋區京橋二ノ二
合資會社
モータシツプ雜誌社

電話京橋 八一四二七番
振替東京 七九五六二番

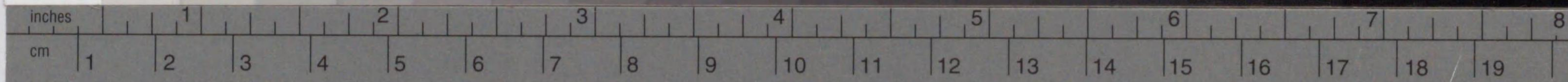
右開きの方には「法令篇」「名簿篇」を収録し、左開きの方には「統計篇」「モーターボート篇」「資料篇」を収録してあります

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

